

**JAMA・JAPIA**

**納入指示情報  
XML 導入ガイドライン  
(SyncShipmentSchedule)**

V2.00  
JAMAEIE121

2012年03月31日

**JAMA**

Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

一般社団法人 日本自動車工業会  
電子情報委員会 ビジネス システム部会

**JAPIA**

Japan Auto Parts Industries Association

一般社団法人 日本自動車部品工業会  
IT対応委員会 EDI部会

日本の自動車業界では、OEM・サプライヤ間の取引の標準技術として EDIFACT を採用し推進してきている。一方、近年のインターネットを取り巻く環境の進展や、企業間取引に関する XML 関連技術の整備が進み、企業間取引に関連した新しい技術が出てきており、対応が必要になってきている。具体的には、中小企業や新興国への EDI の普及のニーズにより、米国や欧州では自動車業界の標準の伝票を XML 化したり、ebXML や Web サービスにより企業間取引の標準化を推進する動きが進みつつある。こうした背景のもと、日米欧3極間の協調活動(JAIF:Joint Automotive Industry Forum)の一環として、グローバルな自動車業界で標準的に使うための XML ガイドライン(グローバル XML)を作成した。

本ガイドラインは、一般社団法人 日本自動車工業会(JAMA)・電子情報委員会ビジネス システム部会において、社団法人 日本自動車部品工業会(JAPIA)・IT対応委員会EDI部会の協力を得て、日本自動車産業界における部品発注業務の EDI 標準化を目的に、JAIF が定めたグローバル XML の‘SyncShipmentSchedule’を基にした「納入指示」情報の標準を定めたものである。

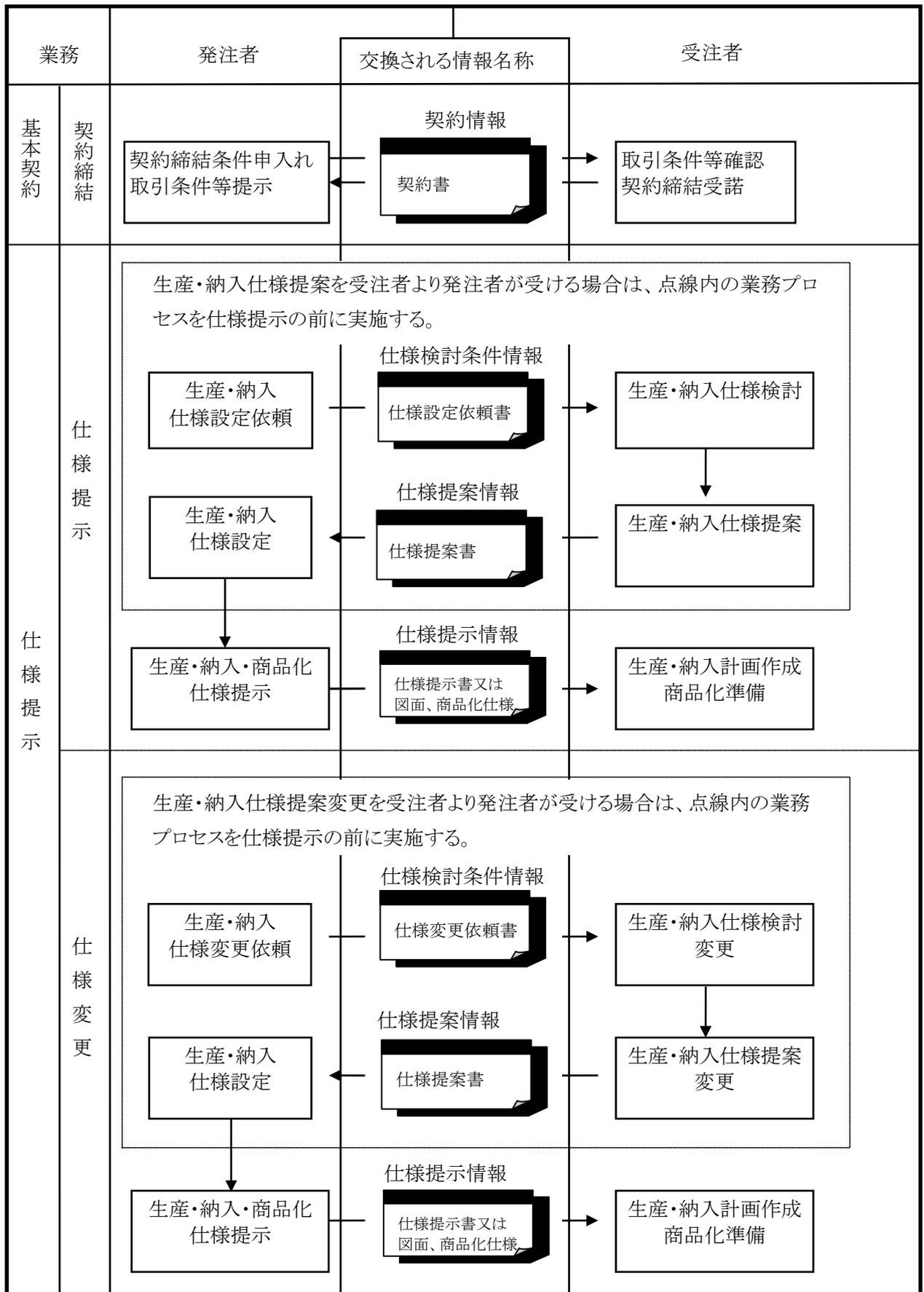
「納入指示」の業務プロセスと SyncShipmentSchedule の位置付けについては、図1を参照されたい。

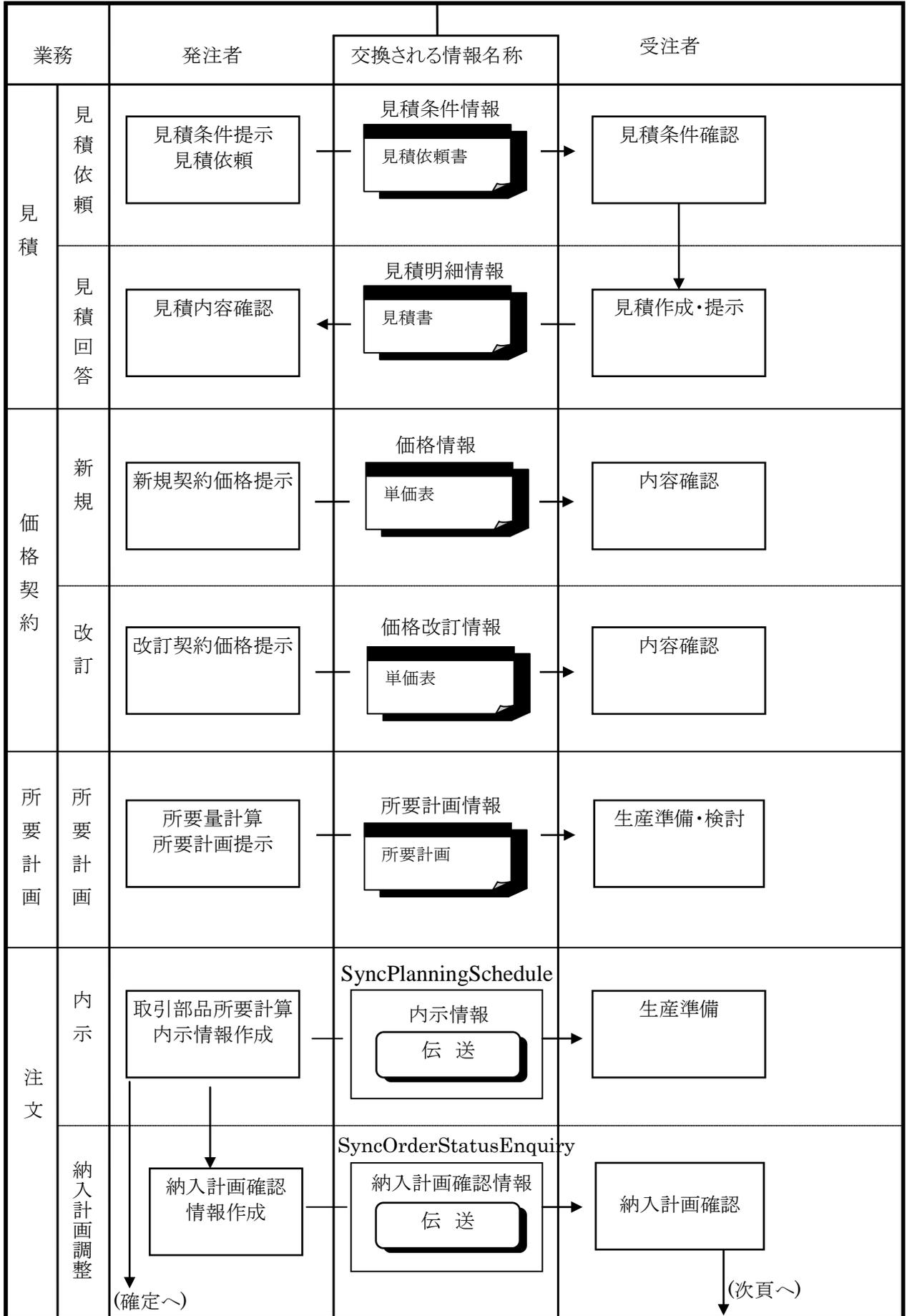
本ガイドラインは、JAMA・JAPIA EDIFACT DELJIT 導入ガイドラインと同じ情報を扱うことができる仕様となっているので、各社の業務ニーズに合わせてXMLまたはEDIFACTを選択することが可能である。

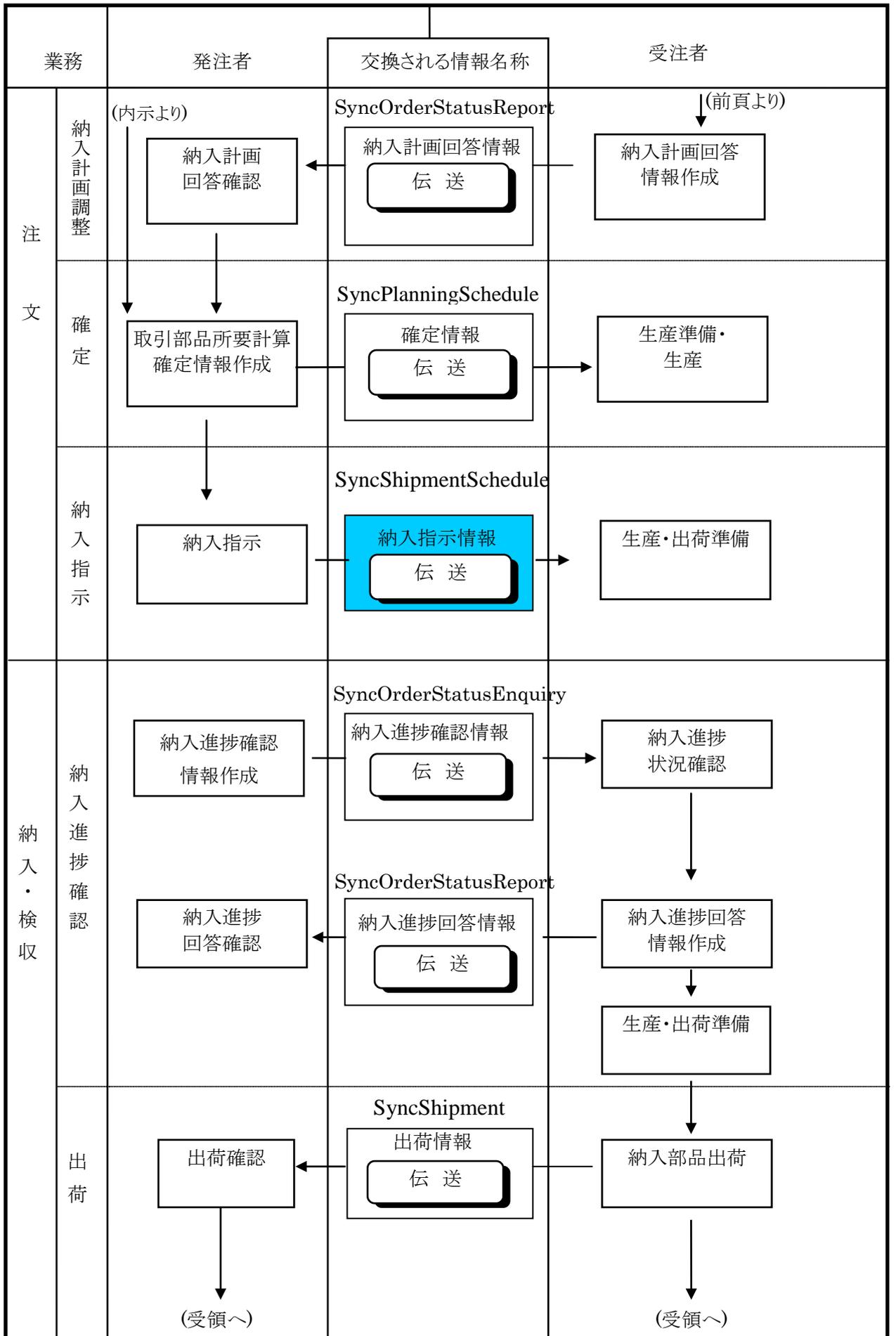
本ガイドラインは、必要に応じて順次改良されていくべきものであり、メンテナンスは、「JAMA・JAPIA EDI 標準ガイドライン 維持・管理規則」に従い実施される。

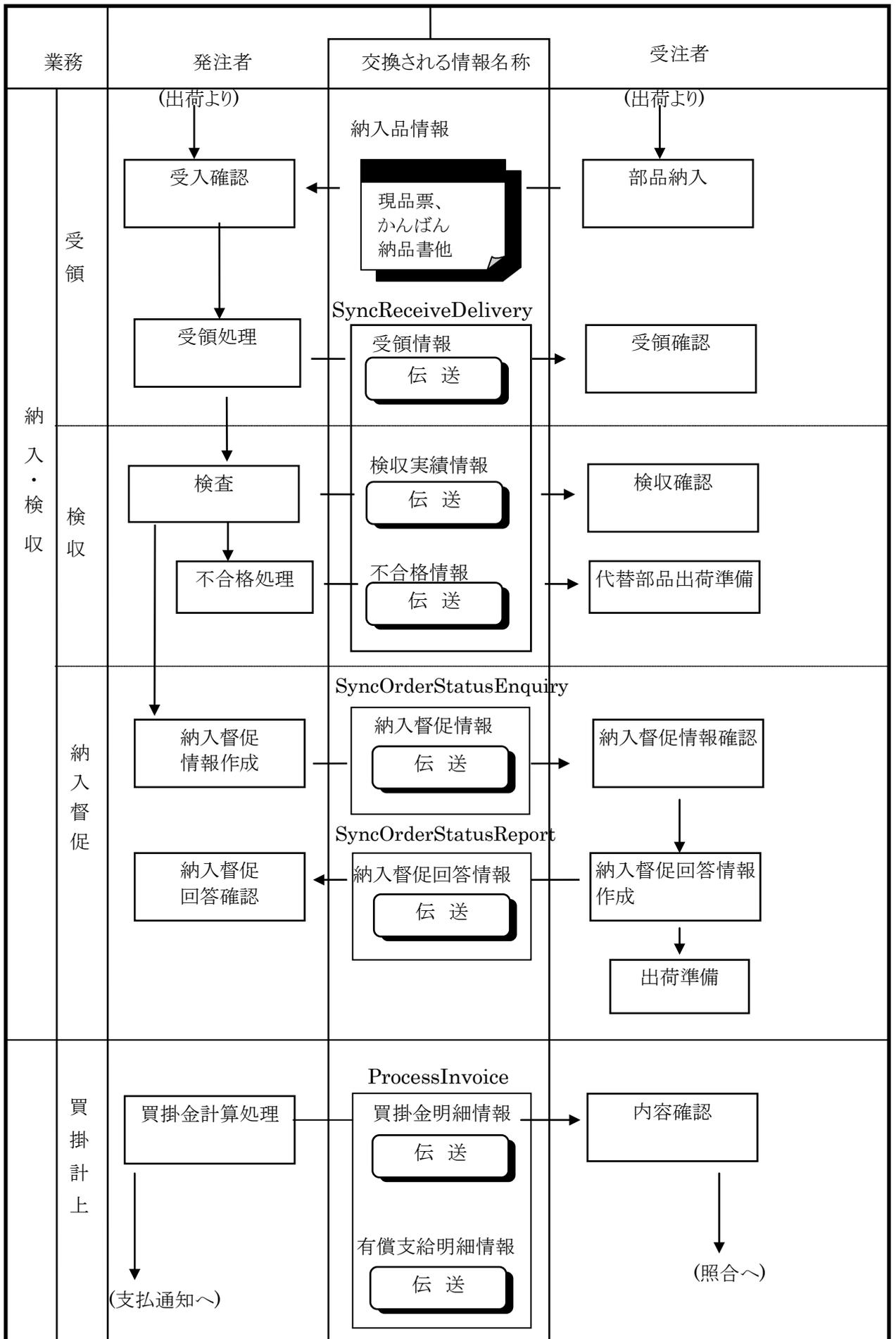
なお、本ガイドラインを利用する場合には、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書(XML 版、別冊)」を参照されることを推奨する。また、本ガイドラインを利用して各社におけるメッセージ仕様書を作成する場合には、「JAMA・JAPIA XML 仕様書作成ガイドライン」を参照されたい。

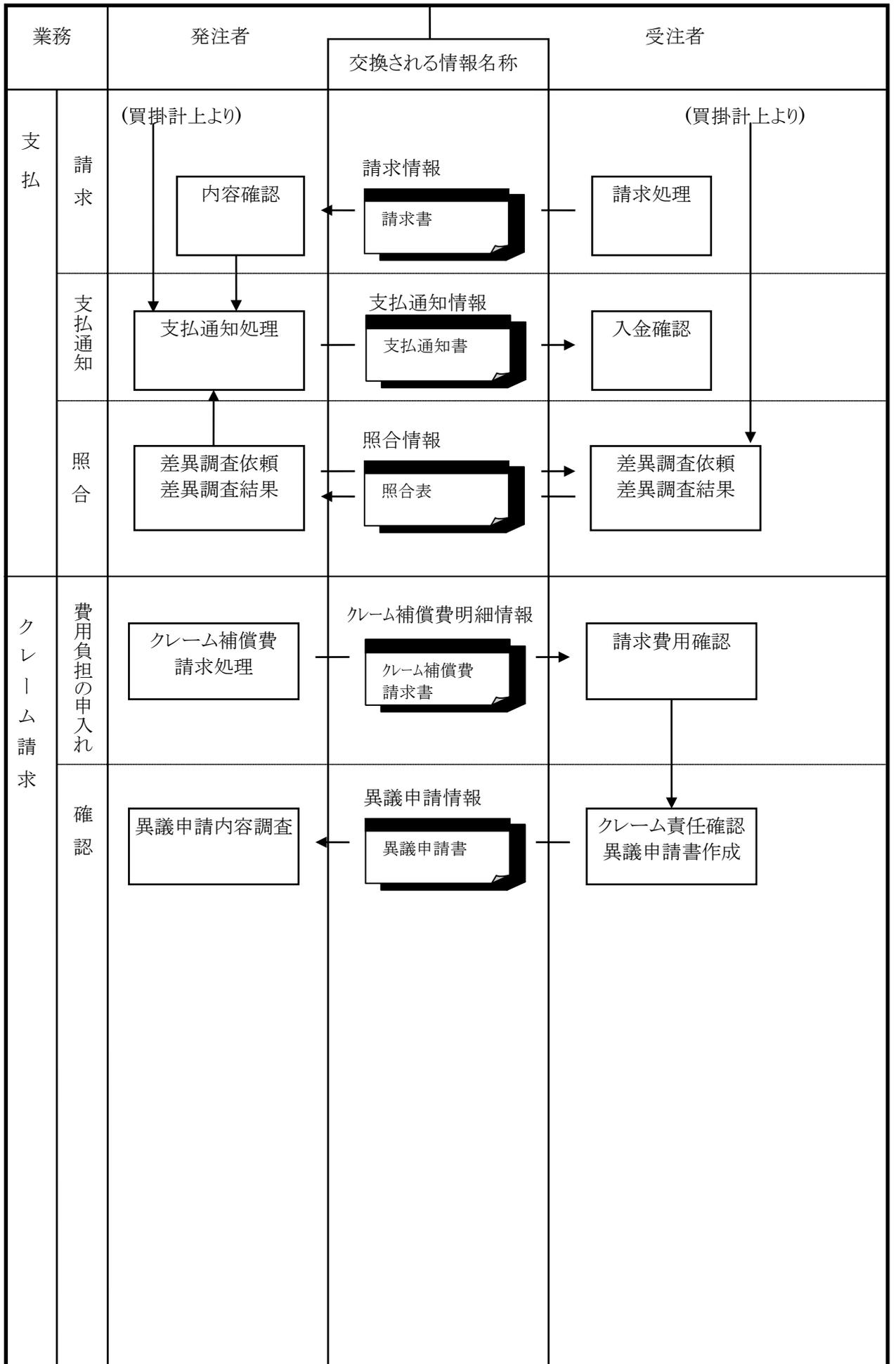
(図1)











## 目次

前書き	… 1
1. はじめに	… 8
2. SyncShipmentSchedule メッセージの概要	… 9
2.1 SyncShipmentSchedule でカバーされるビジネス機能	… 9
2.2 納入指示処理に必要な情報	… 9
2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項	… 10
2.4 特記事項	… 11
2.4.1 関連する企業の関係	… 11
2.4.2 受け入れ場所の関係	… 11
3. モデリング	… 12
4. メッセージ記述	… 13
4.1 構造表	… 13
4.1.1 構造表の見方	… 13
4.1.2 要素・属性の必須と任意の考え方	… 14
4.1.3 SyncShipmentSchedule 構造表	… 15
4.2 詳細記述	… 18
4.2.1 詳細記述の見方	… 18
4.2.2 使用できる文字について	… 19
4.2.3 SyncShipmentSchedule 詳細記述	… 20
5. スキーマと宣言文	… 40
5.1 XML 文書の宣言文	
5.2 JAMA 標準スキーマ	
6. SyncShipmentSchedule メッセージテンプレート	… 41
付録. EDIFACT/DELFOR.D07A との Mapping 表	… 44
(1) Mapping 情報の見方	… 44
(2) EDIFACT/DELFOR.D07A との Mapping 表	… 45

## 1. はじめに

本ガイドラインにはつぎの狙いがある。

- 利用者の固有フォーマットから XML フォーマットへの移行を容易にする。
- 今後の EDI 導入において、XML を利用した JAMA・JAPIA 標準の利用を促進する。

XML を使用する利点は、

- 全世界とデータ交換ができる。
- 全業種とデータ交換ができる。
- 業界内の全企業とデータ交換ができる。
- 企業内のデータ交換にも利用できる。
- 新規取引先とのデータ交換が容易に実現できる。

これらの利点は、取引企業双方が、本ガイドラインのような業界規約を利用する場合に意味がある。特に、ある企業が複数の企業と取引を行う場合に、この標準規約を基準とした XML フォーマットを企業間で合意することが重要である。

## 2. SyncShipmentSchedule メッセージの概要

### 2.1 SyncShipmentSchedule でカバーされるビジネス機能

このメッセージは、発注者から受注者に対して、部品を納入する場合の「納入指示」情報を送るメッセージとして使用するものとする。

発注者から受注者へ通知済みの内示・確定情報に対して、SyncShipmentSchedule メッセージは短期間のより詳細な確定された納入指示情報(出荷指示情報)を通知するために送られるメッセージである。また、支給に関して受発注者間で交換される支給提示／要求情報(納入指示)情報としての使用も考慮している。

このメッセージで、受注者は以下のことが可能となる。

- ・部品をいつ、どこへ出荷するのか知ることができる。

また、発注者は以下のことが可能となる。

- ・受注者に対し、現在必要とされる納入数量(出荷数量)を通知できる。

### 2.2 納入指示処理に必要な情報

SyncShipmentSchedule メッセージで発注者は受注者へ以下の情報を通知する。

部品番号  
納入先  
納入場所  
納入指示日/時刻  
納入指示数量

必要であればさらに以下の情報を通知する。

管理番号  
梱包情報  
納品書情報

## 2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項

ここでは、JAMA・JAPIA(日本自動車業界)としての遵守事項を記述する。

•SyncShipmentSchedule メッセージの発行については、事前に基本契約がなされていることが前提である。

•SyncShipmentSchedule メッセージを交換する前に、データ交換する2社間において、適用する国際規約・標準および社内システムの能力・制約について合意しておく必要がある。

•SyncShipmentSchedule メッセージはいかなる周期でも発行できる。また、指定できる期間も任意である。

これらの取り決めは、両者間で合意しておく必要がある。

•SyncShipmentSchedule メッセージのガイドラインは、メッセージ交換に必要な2社間合意において、使用する条件を取り決める際の標準項目をガイドするものである。最終的な決定は、利用する2社の責任である。

•SyncShipmentSchedule メッセージで送られる情報はすべて確定情報である。したがって変更及びキャンセルが発生した場合、発注者は速やかに受注者に連絡しなければならない。

•1つのメッセージの中では、1つの発注者、受注者、仕入先、納入先の組み合わせでできるすべての部品情報を入れる。

## 2.4 特記事項

### 2.4.1 関連する企業の関係

SyncShipmentSchedule メッセージでは、発注者、受注者など、複数の関連企業を設定できる。下記にその定義と関連を示す。

- ・発注者: 部品を発注する企業 (+ 事業所)。
- ・受注者: 部品を受注する企業 (+ 事業所)。
- ・出荷元: 部品を出荷する企業 (+ 事業所)。支給の場合、支給元を表す。
- ・納入先: 部品を受け入れる企業 (+ 事業所)。支給の場合、支給先を表す。
- ・仕入先: 部品を作成し、出荷する企業 (+ 事業所)。受注者と異なる場合に用いる。

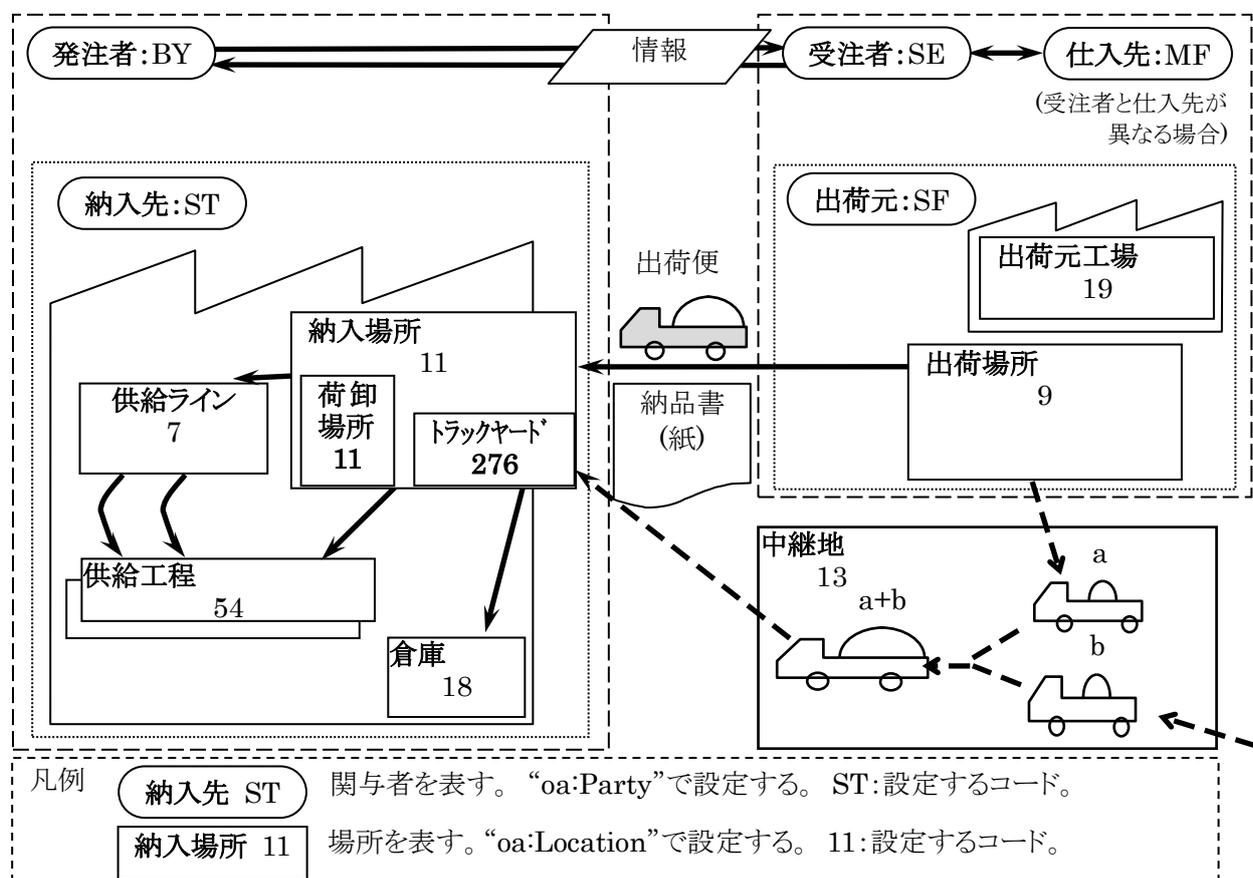
### 2.4.2 受け入れ場所の関係

受注者(または仕入先)が、部品を納入先のどこに配送するかを指示するもので、下記にその定義と関連を示す。

- ・納入場所: 納入先の最初に受け入れる場所。工場の入り口等に相当する。
- ・トラックヤード: 納入トラックの待機場所。
- ・荷卸場所: 納入場所の中の部品を荷卸すエリア(供給ラインに持って行く前の保管場所)。
- ・倉庫: 納入された部品を保管するための倉庫等。
- ・供給ライン: 納入場所からさらに工場内組み立てラインまで配送する場合の荷降場所。
- ・供給工程: ラインの中の、部品が使われる場所に配送する場合の荷降場所。
- ・中継地: 部品の集荷地。
- ・出荷場所: 当該部品の出荷場所。
- ・出荷元工場: 当該部品の製作工場。

企業及び場所の関連図

(図 2-1)



### 3. モデリング

(「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 モデリング」を参照ください。)

## 4. メッセージ記述

### 4.1 構造表

構造表とは、XML の階層構造を見やすくする為、要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したものである。 SyncShipmentSchedule の構造表は、4.1.3 章に記載している。

#### 4.1.1 構造表の見方

- (1) Position : グローバル XML の開始タグおよび属性に JAMA で番号を割り当てたもの。  
Global XML の開始タグおよび属性に10番毎に番号を割り当てたもので、JAMA で使用しない開始タグおよび属性は削除しているため、番号が飛んでいる箇所がある。
- (2) Element/Attribute : 要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したものの。  
階層構造は階層別に色分けをしている。
  - 要素名:要素の先頭を表す文字列。子要素を持つ要素には終了タグ(/要素名)がある。
  - 属性名:イタリック体で表し、要素に対して付加的に使用する情報の名前
- (3) JAMA Usage : 要素および属性が、必須であるか任意であるかを JAMA で規定したもの。
  - M(Mandatory) :必須要素でグローバル XML で M としているもの
  - R(Recommended) :必須要素でグローバル XML で O としているもの
  - O(Optional) :任意要素
- (4) JAMA Occurrence : JAMA で規定した出現回数
  - <要素の場合>
    - 0 .. n :任意要素で最大n回繰り返し可能
    - 1 .. n :必須要素で最大n回繰り返し可能
  - <属性の場合>
    - required:必須属性(1回のみ)
    - optional :任意属性(最大1回)
- (5) 解説 : 要素および属性の説明

#### 4.1.2 要素・属性の必須と任意の考え方

親要素が任意であっても、子要素を使用する場合、その親要素は必須となる。

子要素が必須であった場合でも、子要素を使用しない場合は、親要素が任意であれば親要素ごと省略する事が出来る。

例えば、図 4-1 で表される oa:Party において、発信元の窓口担当者のコードを送りたいときは、oa:Contact に含まれる oa:ID をセットする必要がある。この場合、親要素の oa:Contact は必須となり、その属性 *type* は R(必須)の為、必ず設定しなければならない。

その結果、図 4-2 のようなインスタンスとなる。

(図 4-1)

Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence
oa:Party	M	1 .. 1
<i>role</i>	R	required
oa:PartyIDs	R	1 .. 1
oa:ID	R	1 .. 1
<i>schemeAgencyID</i>	O	optional
/oa:PartyIDs		
oa:Name	O	0 .. 1
oa:Contact	O	0 .. 5
<i>type</i>	R	required
oa:ID	O	0 .. 1
oa:Name	O	0 .. 1
/oa:Contact		
/oa:Party		

(図 4-2)

```

<oa:Party role="BY">
  <oa:PartyIDs>
    <oa:ID schemeAgencyID="92">1234</oa:ID>
  </oa:PartyIDs>
  <oa:Contact type="DL">
    <oa:ID>ABCD</oa:ID>
  </oa:Contact>
</oa:Party>

```

### 4.1.3 SyncShipmentSchedule構造表

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrenc	解 説
0000	jai:SyncShipmentSchedule			
0001	xmlns:jai	R	required	http://www.jama.or.jp/jai/v2
0002	xmlns:oa	R	required	http://www.jama.or.jp/oa/v2
0003	xmlns:xsi	R	required	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0004	xsi:schemaLocation	R	required	スキーマのファイル名を設定する
0010	releaseID	R	required	基準となるJAIグローバルバージョン
0020	versionID	R	required	発行機関名称コード
0030	jai:ApplicationArea	R	1..1	送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	R	1..1	送信者情報
0050	oa:LogicalID	R	1..1	送信者識別コード(標準企業コードを推奨する)
0060	schemeAgencyID	O	optional	送信者識別修飾子
0090	jai:InterchangeDateTime	O	0..1	送信日時刻
	/jai:Sender			
0110	oa:BODID	O	0..1	処理番号
0120	jai:Receiver	R	1..1	受信者情報
0130	oa:LogicalID	R	1..1	受信者識別コード(標準企業コードを推奨する)
0140	schemeAgencyID	O	optional	受信者識別修飾子
	/jai:Receiver			
	/jai:ApplicationArea			
0160	jai:DataArea	R	1..1	メッセージの開始
0170	oa:Sync	O	0..1	
0180	oa:ActionCriteria	R	1..1	
0190	oa:ChangeStatus	R	1..1	変更情報提供識別を設定する
0200	oa:Code	R	1..1	変更情報提供識別。詳細はJAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3 注文情報における変更の扱い」を参照。初回(オリジナル送付)は「9」を使用する。
	/oa:ChangeStatus			
	/oa:ActionCriteria			
	/oa:Sync			
0210	jai:ShipmentSchedule	R	1..999	実データ部の開始
0220	jai:ShipmentScheduleHeader	R	1..1	データ部のヘッダーの開始
0230	oa:DocumentID	R	1..1	適用する仕様書を設定する
0240	oa:ID	R	1..1	本ガイドラインのJAMA発行番号+各社メッセージ仕様書名
0250	oa:RevisionID	O	0..1	各社メッセージ仕様書のリビジョン番号
0260	oa:VariationID	O	0..1	各社メッセージ仕様書のバージョン番号
	/oa:DocumentID			
0270	oa:DocumentDateTime	M	1..1	発行日/時刻を設定する
0290	oa:Note	O	0..5	日本語で「支払い方法等文言」を設定する
0301	type	R	required	支払い方法等文言を設定する場合の識別コード
0310	oa:DocumentReference	O	0..10	管理番号及び各種区分を設定する
0320	type	R	required	各種識別・区分
0330	oa:DocumentID	M	1..1	
0340	oa:ID	M	1..1	上記に対応する具体的な値
	/oa:DocumentID			
0360	oa:LineNumber	O	0..1	上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。
	/oa:DocumentReference			
0370	oa:Party	R	1..9	発注者・受注者等の企業情報を設定する
0380	role	R	required	発注者・受注者等の識別コード
0390	oa:PartyIDs	O	0..1	
0400	oa:ID	R	1..1	会社企業コード(+事業所コード)
0410	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
	/oa:PartyIDs			
0420	oa:Name	O	0..5	企業名(+事業所名)
0430	oa:Location	O	0..9	納入に関する場所を設定する
0440	type	R	required	場所の識別コード
0450	oa:ID	O	0..1	それぞれの場所を表すコード
0460	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
0461	oa:Name	O	0..1	それぞれの場所の名称
	/oa:Location			
	/oa:Party			
0670	jai:MessageTypeCode	O	0..1	業務要件でのメッセージの識別を設定する
0690	name	R	required	情報区分コード
0700	jai:DateTimePeriod	O	0..10	処理日や対象基準日等を設定する
0710	type	R	required	日付に関する識別コード
0720	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
0721	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
	/jai:DateTimePeriod			
	/jai:ShipmentScheduleHeader			
0730	jai:ShipmentScheduleLine	R	1..9999	明細部を設定する
0740	oa:LineType	O	0..1	変更情報の場合に、変更区分を設定する(JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3 注文情報における変更情報の扱い」参照)
0750	jai:ManufacturingItem	R	1..1	部品の情報を設定する
0760	oa:ItemID	R	1..10	部品番号および部品の追加情報を設定する
0780	oa:ID	M	1..1	部品の追加情報の具体的な値
0790	schemeID	R	required	部品の追加情報の分類を示す識別コード
	/oa:ItemID			

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	解説
0830	oa:Classification	O	0..99	部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。
0840	type	O	optional	oa:Classificationの使い方に関する識別コード
0850	oa:Codes	R	1..1	
0860	oa:Code	M	1..1	属性を区分するための識別コード
0870	listAgencyID /oa:Codes	O	optional	コード管理者識別コード
0890	oa:Description	O	0..1	属性に対する具体的な内訳コード
0891	oa:Note	O	0..99	属性に対する具体的な値
0970	jai:Packaging	M	1..1	梱包/包装関係の情報を設定する
0991	oa:PerPackageQuantity	O	0..1	実収容数 梱包包装に含まれる部品の数
0993	oa:CapacityPerPackageQuantity	O	0..1	収容可能数 梱包包装に収容可能な部品の数
1000	jai:PackagingDetails	O	0..1	梱包/包装に関する項目を設定する (JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.10 梱包・包装について」参照)
1010	oa:Quantity	O	0..1	梱包/包装資材使用数
1020	jai:PackagingLevelCode	O	0..1	梱包/包装レベル
1030	jai:PackagingRelatedDescriptionCode	O	0..1	梱包/包装作業分類
1040	jai:PackageTypeDescriptionCode	O	0..1	梱包/包装資材コード (荷姿コード) 梱包包装作業分類が35: 外装資材 (箱、袋等) を示すコード、荷姿コード 梱包包装作業分類が36: 内装資材 (緩衝材、仕切り、ラベル種類等) を示すコード 梱包包装作業分類が77: 結束方法を示すコード
1050	listAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
1051	jai:PackageTypeDescription	O	0..1	梱包/包装関連事項
1053	jai:NumberOfPackagesQuantity /jai:Packaging	O	0..1	梱包包装単位個数 (梱包包装に含む梱包包装数)
1190	oa:Party	O	0..9	納入先(納入場所)および輸送業者を設定する
1191	role	R	required	納入先および輸送業者を示す識別コード
1200	oa:PartyIDs	O	0..1	
1210	oa:ID	R	1..1	納入先および輸送業者
1220	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
1221	oa:Name	O	0..5	それぞれの場所の名前
1230	oa:Location	O	0..9	部品の納入場所等を設定する。
1240	type	R	required	場所の識別コード
1250	oa:ID	O	0..3	それぞれの場所を示すコード/荷卸場所のコード 繰り返しの一回目がそれぞれの場所を示すコード、 繰り返しの二回目が荷卸場所を示すコード
1260	schemeAgencyID	O	optional	場所コードを設定する管理者コード
1270	oa:Name	O	0..3	それぞれの場所の名前/荷卸場所の名前 繰り返しの一回目がそれぞれの場所の名前、繰り返しの二回目が荷卸場所の名前
1280	oa:Contact	O	0..9	納入先の担当者、部門を設定する
1290	type	R	required	担当の識別コード
1300	oa:ID	O	0..1	部署か担当者のコード
1310	oa:Name	O	0..1	部署名または担当者名
1360	jai:DateTimePeriod	O	0..5	発注日等を設定する
1370	type	R	required	日付の内容を区別する識別コード
1380	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
1381	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
1390	jai:TransportIdentificationDetails	O	0..9	輸送に関する情報を設定する
1410	jai:TransportStageCode	R	1..1	輸送識別(ルートコード識別)
1420	jai:ConveyanceID	O	0..1	上記に対応する具体的なルートコード
1460	jai:TransportMeansIdentificationName	O	0..1	便番号
1491	jai:DateTimePeriod	O	0..1	便単位の日付・時間を設定する
1492	type	R	required	日付に関する識別コード
1493	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
1494	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
1500	jai:ShipmentScheduleDetail	R	1..999	納入指示の詳細情報を設定する
1510	oa:DocumentReference	O	0..9	部品に関連する各種管理番号を設定する
1520	type	R	required	各種管理番号。部品単位に設定する場合に使用する。
1530	oa:DocumentID	R	1..1	
1540	oa:ID	M	1..1	上記に対応する具体的な値
1580	oa:LineNumber	O	0..1	上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。
	/oa:DocumentReference			

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	解説
1590	jai:Quantity	O	0..1	数量を設定する
1600	unitCode	O	optional	数量単位(指定しない場合は"個"を表す)
1610	type	R	required	数量に関する識別コード
1670	jai:DateTimePeriod	O	0..9	納入単位ごとの日付・時間を設定する
1680	type	R	required	日付に関する識別コード
1690	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
1691	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
	/jai:DateTimePeriod			
	/jai:ShipmentScheduleDetail			
1700	jai:PriceDetails	O	0..9	単価を設定する
1710	type	O	optional	単価であることを示す識別コード
1720	jai:PriceAmount	R	1..1	単価または支給品買上単価の値
1740	jai:SpecificationCode	O	0..1	単価状態区分を設定する
1750	oa:Code	R	1..1	単価状態区分
	/jai:SpecificationCode			
1760	jai:SublineItemPriceChangeOperationCode	O	0..1	
1770	oa:Code	R	1..1	支給品買上単価かどうかを区別するためのコード。支給品買上単価の場合のみ使用する。
	/jai:SublineItemPriceChangeOperationCode			
	/jai:PriceDetails			
	/jai:ShipmentScheduleLine			
	/jai:ShipmentSchedule			
	/jai:DataArea			
	/jai:SyncShipmentSchedule			

## 4.2 詳細記述

### 4.2.1 詳細記述の見方(図 4-3 参照)

- (1) Position : グローバル XML の開始タグおよび属性に JAMA で番号を割り当てたもの。  
Global XML の開始タグおよび属性に10番毎に番号を割り当てたもので、JAMA で使用しない開始タグおよび属性は削除しているため、番号が飛んでいる個所がある。
- (2) Element/Attribute : 要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したもの。  
階層構造は階層別に色分けをしている。  
 ・要素名:要素の先頭を表す文字列。子要素を持つ要素には終了タグ(/要素名)がある。  
 ・属性名:イタリック体で表し、要素に対して付加的に使用する情報の名前
- (3) JAMA Usage : 要素および属性が、必須であるか任意であるかを JAMA で規定したもの。  
 ・M(Mandatory) :必須要素でグローバル XML で M としているもの  
 ・R(Recommended) :必須要素でグローバル XML で O としているもの  
 ・O(Optional) :任意要素
- (4) JAMA Occurrence : JAMA で規定した出現回数  
 <要素の場合>  
 ・0 .. n :任意要素で最大n回繰り返し可能  
 ・1 .. n :必須要素で最大n回繰り返し可能  
 <属性の場合>  
 ・required :必須属性(1回のみ)  
 ・optional :任意属性(最大1回)
- (5) データ型 : 入力データの型  
 ・String :文字列  
 ・DateTime :日付時間  
     ccyy-mm-dd                      年月日  
     ccyy-mm-ddThh:mm:ss            年月日時分秒(時分秒の前には T が必要)
- (6) データ長 : 入力データの最大桁数
- (7) 解説 : 要素および属性の説明  
 ・概要 :機能の説明  
 ・Example :XML 形式で記述した場合の例  
 ・固定値 :必ず設定する値、または文字列  
 ・コード :設定できる識別コード

(図 4-3)

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
	<b>jai:SyncPlanningSchedule</b>	R	required			概要 固定値 名前空間を設定する http://www.openapplications.org/oagis/9/jai/jama/v2 http://www.openapplications.org/oagis/9/jama/v2 http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
	<i>xmlns:jai</i> <i>xmlns:oa</i> <i>xmlns:xsi</i> <b>xsi:schemaLocation</b>	R	required			概要 固定値 スキーマのファイル名を設定する http://www.openapplications.org/oagis/9/jai SyncPlanningSchedule-Guide.xsd
0010	<b>releaseID</b>	R	required	String	6	概要 固定値: 固定値: 基準となるJAIFグローバルバージョン JAI
0020	<b>versionID</b>	R	required	String	6	概要 固定値: 発行機関名称コード GD0000
0030	<b>jai:ApplicationArea</b>	R	1 .. 1			概要 送受信情報を設定する
0040	<b>jai:Sender</b>	R	1 .. 1			概要 送信者情報
0050	<b>oa:LogicalID</b>	R	1 .. 1	String	35	概要 Example: 送信者識別コード(標準企業コードを推奨する) <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">123456789</oa:LogicalID>
0060	<b>schemaAgencyID</b>	O	optional	String	4	概要 コード 送信者識別修飾子 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP,JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 311 JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード

#### 4.2.2 使用できる文字について

##### (1)使用できる文字コード

###### ①UTF-8を推奨する。

XML 文書の先頭行(XML 宣言)で設定する。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

###### ②日本語(2バイト文字)表記

日本語表記は可能。ただし、半角カタカナの使用は推奨しない。

##### (2)文字に関する注意事項

①半角の不等号(< >)と&は、データの中で使用できない。使用する場合は、W3C(World Wide Web Consortium:民間の標準化団体)の勧告に従う。

②コメントの中に文字列"--"(連続した二つのハイフン)は現われてはならない。

### 4.2.3 SyncShipmentSchedule詳細記述

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0000	jai:SyncShipmentSchedule					
0001	xmlns:jai	R	required			概要 名前空間を設定する 固定値: http://www.jama.or.jp/jai/v2
0002	xmlns:oa	R	required			http://www.jama.or.jp/oa/v2
0003	xmlns:xsi	R	required			http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0004	xsi:schemaLocation	R	required			スキーマのファイル名を設定する
0010	releaseID	R	required	String	6	固定値: http://www.jama.or.jp/jai/v2 SyncShipmentSchedule-Guide-v2 0 xsd 基準となるJAIフローハルバージョン
0020	versionID	R	required	String	6	JAI 発行機関名称コード GD0000
0030	jai:ApplicationArea	R	1..1			概要 送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	R	1..1			概要 送信者情報
0050	oa:LogicalID	R	1..1	String	35	概要 送信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">123456789</oa:LogicalID>
0060	schemaAgencyID	0	optional	String	4	概要 送信者識別修飾子 説明 コード 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 311 JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
0090	jai:InterchangeDate Time	0	0..1	DateTime	19	概要 送信日時刻 Example: <jai:InterchangeDate Time>2010-10- 08T10:12:00</jai:InterchangeDate Time>
0110	/jai:Sender oa:BODID	0	0..1	String	14	概要 処理番号 Example: <oa:BODID>123456</oa:BODID>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0120	<b>/jai:Receiver</b>	R	1..1			概要 受信者情報
0130	oa:LogicalID	R	1..1	String	35	概要 受信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">987654321</oa:LogicalID>
0140	oa:schemeAgencyID	O	optional	String	4	概要 受信者識別修飾子 コード 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 289 JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Taikoku Databank, Ltd.) 311 帝国データバンクの企業コード
	<b>/jai:Receiver</b>					
	<b>/jai:ApplicationArea</b>					
0160	jai:DataArea	R	1..1			概要 メッセージの開始
0170	oa:Sync	O	0..1			
0180	oa:ActionCriteria	R	1..1			
0190	oa:ChangeStatus	R	1..1			
0200	oa:Code	R	1..1	String	3	概要 変更情報提供識別を設定する 変更情報提供識別。詳細はJAMA・JAPIA取引情報標 準書「5.3 注文情報における変更の扱い」を参照。初回 (オリジナル送付)は '9' を使用する。 Example: <oa:Code>9</oa:Code>
						コード 4 Change 変更分のみを送信する 5 Replace コンピュータール等で前回の計算結果を破棄し再送信す 9 Original 変更分を混在して送信する
	<b>/oa:ChangeStatus</b>					
	<b>/oa:ActionCriteria</b>					
	<b>/oa:Sync</b>					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0210	Jai:ShipmentSchedule	R	1 .. 999			概要 実データ部の開始
0220	Jai:ShipmentScheduleHeader	R	1 .. 1			概要 データ部のヘッダーの開始
0230	oa:DocumentID	R	1 .. 1			概要 適用する仕様書を設定する
0240	oa:ID	R	1 .. 1	String	35	概要 本ガイドラインのJAMA発行番号+各社メッセージ仕様書名
0250	oa:RevisionID	O	0 .. 1	String	6	Example: <oa:ID>JAMAEIE098-ABCGUIDE</oa:ID> 概要 各社メッセージ仕様書のリビジョン番号
0260	oa:VariationID	O	0 .. 1	String	9	Example: <oa:RevisionID>REL0.1</oa:RevisionID> 概要 各社メッセージ仕様書のバージョン番号
0270	oa:DocumentID /oa:DocumentDate Time	M	1 .. 1	Date Time	35	Example: <oa:VariationID>VER1.0</oa:VariationID> 概要 発行日/時刻を設定する
0290	oa:Note	O	0 .. 5	String	512	Example: <oa:DocumentDate Time>2010-10-08</oa:DocumentDate Time> 概要 <oa:DocumentDate Time>2010-10-08T10:12:00</oa:DocumentDate Time> 日本語で「支払い方法等文言」を設定する
0301	type	R	required	String	3	Example: <oa:Note.type="AAI">支払方法文言</oa:Note> 概要 支払い方法等文言を設定する場合の識別コード
0310	oa:DocumentReference	O	0 .. 10			説明 General Information 支払方法等文言 管理番号及び各種区分を設定する
0320	type	R	required	String	3	Example: <oa:DocumentReference type="AGK">...</oa:DocumentReference> 概要 各種識別・区分
0330	oa:DocumentID	M	1 .. 1			説明 Delivery order number 納入指示番号
0340	oa:ID	M	1 .. 1	String	70	AAJ AAU ZZZ Despatch note document identifier 納品書番号 JAMAコードを使用する場合
	/oa:DocumentID					概要 上記に対応する具体的な値
						Example: <oa:ID>ORD0001</oa:ID>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0360	oa:LineNumber	O	0..1	String	6	<p>概要</p> <p>上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合 はJAMAコード。 Example: &lt;oa:LineNumber&gt;2&lt;/oa:LineNumber&gt;</p> <p>コード</p> <p>C01 JAMAコード 説明 下請法対象メーカー識別 (NADで設定する”受注者”に関連する。)</p> <p>H07 JAMAコード 受信確認用件数</p> <p>M02 JAMAコード 納入指示サイクル</p> <p>P02 JAMAコード 現品票サイズ</p>
0370	/oa:DocumentReference	R	1..9			<p>概要</p> <p>発注者・受注者等の企業情報を設定する Example: &lt;oa:Party role=”BY”&gt;…&lt;/oa:Party&gt;</p>
0380	oa:Party role	R	required	String	3	<p>概要</p> <p>発注者・受注者等の識別コード</p> <p>コード</p> <p>BY Buyer 発注者</p> <p>MF Manufacturer of goods 仕入先(受注者と異なる場合使用)</p> <p>OB Ordered by 調達責任会社</p> <p>SE Seller 受注者</p> <p>SF Ship from 出荷元</p> <p>ST Ship to 納入先</p>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0390	<b>oa:PartyIDs</b>	O	0..1			
0400	<b>oa:ID</b>	R	1..1	String	35	概要 会社企業コード(+事業所コード) Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">T1000</oa:ID>
0410	<b>schemeAgencyID</b>	O	optional	String	3	概要 コード 説明 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Taikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
0420	<b>/oa:PartyIDs</b> <b>oa:Name</b>	O	0..5	String	175	概要 企業名(+事業所名) Example: <oa:Name>Buyer Corporation</oa:Name>
0430	<b>oa:Location</b>	O	0..9			概要 納入に関する場所を設定する
0440	<b>type</b>	R	required	String	3	概要 Example: <oa:Location type="11">...</oa:Location> 場所の識別コード 説明 9 Place of loading 出荷場所 11 Place of discharge 納入場所 19 Factory/plant 出荷元工場
0450	<b>oa:ID</b>	O	0..1	String	256	概要 それぞれの場所を表すコード
0460	<b>schemeAgencyID</b>	O	optional	String	3	概要 Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">Dock A</oa:ID> コード 説明 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合
0461	<b>oa:Name</b>	O	0..1	String	175	概要 それぞれの場所の名称 Example: ABC Plant
	<b>/oa:Location</b>					
	<b>/oa:Party</b>					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0670	<b>Jai:MessageTypeCode</b>	O	0..1	String	3	<p>業務要件でのメッセージの識別を設定する</p> <p>Example: &lt;Jai:MessageTypeCode name="62011"&gt;242&lt;/Jai:MessageTypeCode&gt;</p> <p>コード</p> <p>222 Spot order 不定期</p> <p>224 Rush order 緊急.</p> <p>242 Delivery just-in-time 納入指示(通常、定期の場合)</p> <p>情報区分コード</p> <p>コード</p> <p>6120*xxxxx 注文確定情報(支給提示情報含)</p> <p>6121*xxxxx 注文確定情報</p> <p>6122*xxxxx 支給提示/要求(確定)情報</p> <p>6200*xxxxx 納入指示情報(支給提示情報含)</p> <p>6201*xxxxx 納入指示情報</p> <p>6202*xxxxx 支給提示/要求(納入指示)情報 (*は適用業務区分、xxxxxは各社自由設定域)</p> <p>概要</p> <p>Example: &lt;Jai:DateTimePeriod type="257"&gt;...</p>
0690	<b>name</b>	R	required	String	35	<p>コード</p> <p>6120*xxxxx 注文確定情報(支給提示情報含)</p> <p>6121*xxxxx 注文確定情報</p> <p>6122*xxxxx 支給提示/要求(確定)情報</p> <p>6200*xxxxx 納入指示情報(支給提示情報含)</p> <p>6201*xxxxx 納入指示情報</p> <p>6202*xxxxx 支給提示/要求(納入指示)情報 (*は適用業務区分、xxxxxは各社自由設定域)</p> <p>概要</p> <p>Example: &lt;Jai:DateTimePeriod type="257"&gt;...</p> <p>日付に関する識別コード</p> <p>コード</p> <p>2 Delivery date/time, requested 納入指示日/時刻</p> <p>158 Horizon start date 対象基準日(開始日)</p> <p>159 Horizon end date 対象基準日(終了日)</p> <p>257 Calculation date time 処理日</p> <p>299 Price adjustment start date 単価適用日</p> <p>307 Payment instruction date/time 支払条件設定日</p> <p>540 Instruction's original execution date オリジナルデータ作成日/時刻</p>
0700	<b>Jai:DateTimePeriod</b>	O	0..10			
0710	<b>type</b>	R	required	String	3	

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0720	/jai:DateTimeText	R	1..1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:FixedDateTime FormatCode="102">20101130</jai:FixedDateTime>
0721	FormatCode	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット 説明 コード 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分 204 CCYYMMDDHHMMSS 年月日時分秒
0730	/jai:DateTimePeriod					
0740	/jai:ShipmentScheduleHeader /jai:ShipmentScheduleLine oa:LineType	R O	1..9999 0..1	String	3	概要 明細部を設定する 変更情報の場合に、変更区分を設定する (JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3注文情報における変更情報の扱い」参照) Example: <oa:LineType>1</oa:LineType> 説明 コード 1 Added 9 Amendments 追加 変更

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0750		R	1..1			概要 部品の情報を設定する
0760	<b>jai:ManufacturingItem</b>	R	1..10			概要 部品番号および部品の追加情報を設定する
0780	<b>oa:ItemID</b>	M	1..1	String	35	概要 部品の追加情報の具体的な値
0790	<b>oa:ID</b> <i>schemeID</i>	R	required	String	3	Example: <oa:ID schemeID="N">ABCDEFHG</oa:ID> 部品の追加情報の分類を示す識別コード
						コード 説明 CL Colour number 部品色 EC Engineering change level 設計変更情報 EF Material code 素材識別コード GB Buyer's internal product group code 発注者製品識別 IN Buyer's item number 部品番号 PD Part Number Description 表示用部品番号 UA Ultimate customer's article number 得意先部品番号
0830	<b>oa:ItemID</b> <b>oa:Classification</b>	O	0..99			概要 部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック 定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。 Example: <oa:Classification type="S">... </oa:Classification>
0840	<b>type</b>	O	optional	String	3	概要 oa:Classificationの使い方に関する識別コード
						コード 説明 F Free-form oa:Noteのみを使用する場合に設定する Structured (from industry code list) Oa:Descriptionのみ、またはOa:Descriptionと oa:Noteを使用する場合に設定する

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0850	oa:Codes	R	1..1	String	3	属性を区分するための識別コード
0860	oa:Code	M	1..1	String		<p>概要</p> <p>Example: &lt;oa:Code listAgencyID="290"&gt;A02&lt;/oa:Code&gt;</p> <p>コード</p> <p>8 Product</p> <p>32 部品名称</p> <p>61 Type of test/inspection</p> <p>67 検査区分</p> <p>67 New article</p> <p>116 初物区分</p> <p>001 Balance out article</p> <p>A02 打切区分(打切)</p> <p>A03 Corrosion resistance</p> <p>A04 防錆区分</p> <p>A05 JAMAコード</p> <p>A06 変更箇所</p> <p>A07 JAMAコード</p> <p>B01 適用業務区分</p> <p>D01 JAMAコード</p> <p>E02 通常/緊急区分(部品単位)</p> <p>E03 JAMAコード</p> <p>E04 定期/不定期区分(部品単位)</p> <p>E05 JAMAコード</p> <p>E06 注文発生理由</p> <p>E07 JAMAコード</p> <p>B01 緊急追送区分</p> <p>D01 JAMAコード</p> <p>D01 内示発行区分</p> <p>E02 JAMAコード</p> <p>E02 時刻コード</p> <p>E02 先行時間基準工程</p> <p>E03 JAMAコード</p> <p>E03 重点管理部品</p> <p>E03 JAMAコード</p> <p>E04 部品加工状態区分</p> <p>E04 JAMAコード</p> <p>E06 背番号</p> <p>E06 JAMAコード</p> <p>E08 内外区分</p> <p>E08 JAMAコード</p> <p>有償/無償識別</p>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrenc	データ型	データ長	解説
						JAMAコード 重要保安部品コード
						JAMAコード 部品識別
						JAMAコード 材料手配区分
						JAMAコード 受注者部品名称
						JAMAコード 部品取扱識別
						JAMAコード 端数区分
						JAMAコード 納入ロット括り区分
						JAMAコード 単価契約区分
						JAMAコード 輸送識別
						JAMAコード 構内物流ルート
						JAMAコード 納入方式
						JAMAコード 納入指示サイクル
						JAMAコード 納入サイクル
						JAMAコード 現品票カーメーカーエリア
						JAMAコード 納品書カーメーカーエリア
						JAMAコード かんばんカーメーカーエリア
						JAMAコード 帳票発行指示区分
						JAMAコード かんばん識別番号・かんばん発行連番
0870	<i>listAgencyID</i>	0	optional	String	3	概要 コード 説明
						JAMAコードを使用する場合は、290を入れる（日本のみ）
						Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0890	oa:Description	0	0..1	String	17	概要 属性に対する具体的な内訳コード Example: <oa:Description>001</oa:Description>
0891	oa:Note	0	0..99	String	256	概要 属性に対する具体的な値 Example: <oa:Note>wheel</oa:Note>
0970	/oa:Classification	M	1..1			概要 梱包/包装関係の情報を設定する
0991	jai:Packaging oa:PerPackageQuantity	0	0..1	String	35	概要 実収容数 梱包包装に含まれる部品の数 Example: <oa:PerPackageQuantity>80</oa:PerPackageQuantity>
0993	oa:CapacityPerPackageQuantity	0	0..1	String	35	概要 収容可能数 梱包包装に収容可能な部品の数 Example: <oa:CapacityPerPackageQuantity>100</oa:CapacityPerPackageQuantity>
1000	jai:PackagingDetails	0	0..1			概要 梱包/包装に関する項目を設定する (JAMA・JAP1A取引情報標準書「5.10 梱包・包装について」参照)
1010	oa:Quantity	0	0..1	String	8	概要 梱包/包装資材使用数 Example: <oa:Quantity>10</oa:Quantity>
1020	jai:PackagingLevelCode	0	0..1	String	3	概要 梱包/包装レベル Example: <jai:PackagingLevelCode>1</jai:PackagingLevelCode>
						コード 説明 1 Inner 2 Intermediate 3 Outer 4 No packaging hierarchy 商品化包装 梱包/包装作業分類
1030	jai:PackagingRelatedDescriptionCode	0	0..1	String	3	概要 梱包/包装作業分類 Example: <jai:PackagingRelatedDescriptionCode>35</jai:PackagingRelatedDescriptionCode>
						コード 説明 35 Type of package 梱包/包装 外装 36 Package specifications 梱包/包装 内装 77 Material wrapping specification 結束方法

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1040	jai:PackageTypeDescriptionCode	0	0..1	String	17	概要 梱包/包装資材コード(荷姿コード) 梱包包装作業分類が35:外装資材(箱、袋等)を示すコード、荷姿コード 梱包包装作業分類が36:内装資材(緩衝材、仕切り、ラベル種類等)を示すコード 梱包包装作業分類が77:結束方法を示すコード Example: <jai:PackageTypeDescriptionCode listAgencyID="92">1A</jai:PackageTypeDescriptionCode>
1050	listAgencyID	0	optional	String	3	概要 コード 説明 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合
1051	jai:PackageTypeDescription	0	0..1	String	35	概要 説明 梱包/包装関連事項 Example: <jai:PackageTypeDescription>KL T2438</jai:PackageTypeDescription>
1053	jai:PackagingDetails jai:NumberOfPackagesQuantity	0	0..1	String	35	概要 説明 梱包包装単位個数(梱包包装に含む梱包包装数) Example: <jai:NumberOfPackagesQuantity>10</jai:NumberOfPackagesQuantity>
1190	oa:Party	0	0..9			概要 説明 納入先(納入場所)および輸送業者を設定する Example: <oa:Party role="CA">...</oa:Party>
1191	role	R	required	String	3	概要 説明 納入先および輸送業者を示す識別コード 説明 Carrier 輸送業者 Ship from 出荷元(出荷場所、出荷元工場を設定するためのコード設定) Ship to 納入先(納入先関連の場所を設定するためのコード設定)

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1200	<b>oa:PartyIDs</b>	O	0..1			
1210	<b>oa:ID</b>	R	1..1	String	17	概要 納入先および輸送業者 Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">ABCD</oa:ID>
1220	<b>schemeAgencyID</b>	O	optional	String	3	概要 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP,JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 311 JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP , TDB (Taikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
1221	<b>/oa:PartyIDs</b>					
1230	<b>oa:Name</b>	O	0..5	String	256	概要 それぞれの場所の名前 Example: <oa:Name>Seller Corporation</oa:Name>
1240	<b>oa:Location</b>	O	0..9			概要 部品の納入場所等を設定する。 Example: <oa:Location type="11">...</oa:Location>
1240	<b>type</b>	R	required	String	3	概要 場所の識別コード 説明 7 Place of delivery 供給ライン 9 Place of loading 出荷場所 11 Place of discharge 納入場所 13 Place of transshipment 中継地 18 Warehouse 倉庫 19 Factory/plant 出荷元工場 54 Manufacturing department 供給工程 276 Landing Location トラックヤード

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1250	oa:ID	O	0..3	String	35	概要 それぞれの場所を示すコード/荷卸場所のコード 繰り返しの一回目それぞれ別の場所を示すコード ド、繰り返しの一回目荷卸場所を示すコード Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">LN3</oa:ID>
1260	schemaAgencyID	O	optional	String	3	概要 場所コードを設定する管理者コード コード 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合
1270	oa:Name	O	0..3	String	256	概要 それぞれの場所の名前/荷卸場所の名前 繰り返しの一回目それぞれ別の場所の名前、繰り 返しの二回目荷卸場所の名前 Example: <oa:Name>Line Number 3</oa:Name>
1280	/oa:Location oa:Contact	O	0..9			概要 納入先の担当者、部門を設定する Example: <oa:Contact type="PD">...</oa:Contact>
1290	type	R	required	String	3	概要 担当の識別コード コード 説明 DL Delivery contact 手配担当 PD Purchasing contact 購買担当 SC Schedule contact 進捗担当
1300	oa:ID	O	0..1	String	17	概要 部署か担当者のコード Example: <oa:ID>ABC</oa:ID>
1310	oa:Name	O	0..1	String	256	概要 部署名または担当者名 Example: <oa:Name>Mr. Jones</oa:Name>
1360	/oa:Party jai:DateTimePeriod	O	0..5			概要 発注日等を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="2">...
1370	type	R	required	String	3	概要 日付の内容を区別する識別コード コード 4 説明 Order document issue date time 発注日 359 Scheduled for delivery on or before 先行時間

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1380	jai:DateText	R	1..1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:FixedDateTime FormatCode='102'>20101125</jai:FixedDateTime>
1381	FormatCode	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット コード 説明 9 CCYYMMDDPP 年月日時間帯 (パターン) または年月日便 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分 804 Day 日 805 Hour 時間
1390	/jai:DateTimePeriod	O	0..9			概要 輸送に関する情報を設定する
1410	jai:TransportIdentificationDetails jai:TransportStageCode	R	1..1	String	3	概要 輸送識別 (ルートコード識別) Example: <jai:TransportStageCode>12</jai:TransportStageCode > コード 説明 3 At arrival メインルート 12 At departure 仕入先出発便 (サブルート) 15 Main carriage - fourth carrier コンリ4ルート 21 Main carriage - first carrier コンリ1ルート 22 Main carriage - second carrier コンリ2ルート 23 Main carriage - third carrier コンリ3ルート
1420	jai:ConveyanceID	O	0..1	String	17	概要 上記に対応する具体的なルートコード Example: <jai:ConveyanceID>A01</jai:ConveyanceID>
1460	jai:TransportMeansIdentificationName	O	0..1	String	70	概要 便番号 Example: <jai:TransportMeansIdentificationName>1234</jai:Tran sportMeansIdentificationName>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1491	<b>Jai:DateTimePeriod</b>	O	0..1			概要 便単位の日付・時間を設定する Example: <Jai:DateTimePeriod type="133">... </Jai:DateTimePeriod>
1492	<b>type</b>	R	required	String	3	概要 日付に関する識別コード コード 説明 2 Delivery date/time, requested 納入指示日/時刻 10 Shipment date/time, requested 出荷指示日/時刻 133 Departure date/time, estimated 中継地出発日/時刻
1493	<b>Jai:Date TimeText</b>	R	1..1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <Jai:FixedDate Time FormatCode="203"> 201011151500</Jai:FixedDate Time>
1494	<b>FormatCode</b>	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット コード 説明 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分
	<b>Jai:Date TimePeriod</b>					
	<b>Jai:TransportIdentificationDetails</b>					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1500		R	1 .. 999			概要
1510	jai:ShipmentScheduleDetail	O	0 .. 9			概要 部品に関連する各種管理番号を設定する Example: <oa:DocumentReference type="AIV">...
1520	oa:DocumentReference type	R	required	String	3	概要 各種管理番号。部品単位に設定する場合に使用する。 コード 説明 AAJ Delivery order number 納入指示番号 AAN Delivery schedule number 納入指示明細番号 AAU Despatch note document identifier 納品書番号 ADE Account number 費用番号 AIV Event reference number 工事番号 CR Customer reference number ON Order document identifier, buyer assigned 注文番号 PS Purchase order number suffix 注文明細番号 RF Export reference number 輸出番号 ZZZ Mutually defined reference number JAMAコードブック定義項目使用
1530	oa:DocumentID	R	1 .. 1			概要
1540	oa:iD	M	1 .. 1	String	70	概要 上記に対応する具体的な値 Example: <oa:iD>ORDER NUMBER</oa:iD>
1580	/oa:DocumentID oa:LineNumber	O	0 .. 1	String	6	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合は JAMAコード。 Example: <oa:LineNumber>1</oa:LineNumber> コード 説明 A05 JAMAコード 注文発生理由 H02 JAMAコード 端数区分
	/oa:DocumentReference					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1590	<b>jai:Quantity</b>	O	0..1	String	35	概要 数量を設定する Example: <jai:Quantity unitCode="C62" type="113">500</jai:Quantity>
1600	<b>unitCode</b>	O	optional	String	8	概要 数量単位(指定しない場合は'個'を表す) コード 説明 C62 個(枚、本含む) CS 箱 CMQ 立方センチメートル GRM グラム K6 キロリットル KGM キログラム LTR リットル MLT ミリリットル MMT ミリメートル MTK 平方メートル MTQ 立方メートル MTR メートル SET セット
1610	<b>type</b>	R	required	String	3	概要 数量に関する識別コード コード 説明 21 Ordered quantity 注文数 104 Chargeable number of containers 現品票発行枚数 113 Quantity to be delivered 納入指示数 143 Quantity, remaining 打切残数
1670	<b>jai:DateTimePeriod</b>	O	0..9			概要 納入単位ごとの日付・時間を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="4">...</jai:DateTimePeriod>
1680	<b>type</b>	R	required	String	3	概要 日付に関する識別コード コード 説明 2 Delivery date/time, requested 納入指示日/時刻 4 Order document issue date time 発注日 132 Transport means arrival date time, estimated 中継地到着日/時刻

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1690	<b>jai:Date Time Text</b>	R	1 .. 1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:FixedDate Time FormatCode="102">20101115</jai:FixedDate Time>
1691	<b>FormatCode</b>	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット コード 説明 8 CCYYMMDDSS 年月日シフト 9 CCYYMMDDPP 年月日時間帯 (パターン) または年月日便 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分
1700	<b>/jai:Date Time Period</b>					
1710	<b>/jai:ShipmentScheduleDetail</b> <b>jai:PriceDetails</b> <i>type</i>	O	0 .. 9	String	3	概要 単価を設定する Example: <jai:PriceDetail type="AAA">...</jai:PriceDetail> 概要 単価であることを示す識別コード コード 説明 AAA Calculation net 単価 または 支給品買上単価 単価または支給品買上単価の値 Example: <jai:PriceAmount>10000</jai:PriceAmount>
1720	<b>jai:PriceAmount</b>	R	1 .. 1	String	15	概要 単価状態区分を設定する Example: <oa:Code>CON</oa:Code>
1740	<b>jai:SpecificationCode</b>	O	0 .. 1			概要 単価状態区分
1750	<b>oa:Code</b>	R	1 .. 1	String	3	概要 単価状態区分 コード 説明 CON Contract price 本単価
	<b>/jai:SpecificationCode</b>					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1760	/jai:SublineItemPriceChangeOperationCode	O	0..1			
1770	oa:Code	R	1..1	String	3	概要 支給品買上単価かどうかを区別するためのコード。 支給品買上単価の場合のみ使用する。 Example: <oa:Code>I</oa:Code> コード説明 I Included in the baseline item unit price 支給品買上単価
	/jai:SublineItemPriceChangeOperationCode					
	/jai:PriceDetails					
	/jai:ShipmentScheduleLine					
	/jai:ShipmentSchedule					
	/jai:DataArea					
	/jai:SyncShipmentSchedule					

## 5. スキーマと宣言文

### 5.1 XML 文書の宣言文

#### (1)XML 宣言

XML 文書の先頭に以下の宣言文をつける。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

#### (2)ルートエレメントの書き方

ルートエレメントに JAMA で指定するスキーマと名前空間の宣言を行う。

```
<jai:SyncShipmentSchedule  
  xmlns:jai="http://www.openapplications.org/oagis/9/jai/jama/v○"  
  xmlns:oa="http://www.openapplications.org/oagis/9/jama/v○"  
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"  
  xsi:schemaLocation="http://www.openapplications.org/oagis/9/jai SyncShipmentSchedule-  
  Guide-v○.△.xsd"  
  releaseID="JAI "  
  versionID="GD0000 ">
```

上記「v○」と「v○.△」の○と△の部分はガイドラインのバージョン番号、リリース番号を入れる。  
例えば、ガイドラインのバージョン V2.01 の場合、「v2」、「v2.0」となる。

### 5.2 JAMA 標準スキーマ

JAMA 標準スキーマは、標準化団体 OAG が制定したスキーマをベースに、JAIF が世界の自動車業界向けに必要な部分をカスタマイズしたものを使用している。

このため、XML 文書(インスタンス)の中で、OAG 標準のものは名前空間 oa:、JAIF でカスタマイズしたものは名前空間 jai:をつけている。

## 6. SyncShipmentScheduleメッセージテンプレート

????の部分には当ガイドラインの詳細記述に従って適切な値を設定する。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<jai: SyncShipmentSchedule
  xmlns:jai="http://www.jama.or.jp/jai/v2"
  xmlns:oa="http://www.jama.or.jp/oa/v2"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.jama.or.jp/jai/v2_SyncShipmentSchedule-
  Guide-v2.0.xsd"
  releaseID="JAI"
  versionID="発行機関名称コード">
  <jai: ApplicationArea>
    <jai: Sender>
      <oa: LogicalID schemeAgencyID="?????">?????</oa: LogicalID>
      <jai: InterchangeDateTime>?????</jai: InterchangeDateTime>
    </jai: Sender>
    <oa: BODID>?????</oa: BODID>
    <jai: Receiver>
      <oa: LogicalID schemeAgencyID="?????">?????</oa: LogicalID>
    </jai: Receiver>
  </jai: ApplicationArea>
  <jai: DataArea>
    <oa: Sync>
      <oa: ActionCriteria>
        <oa: ChangeStatus>
          <oa: Code>?????</oa: Code>
        </oa: ChangeStatus>
      </oa: ActionCriteria>
    </oa: Sync>
    <jai: ShipmentSchedule>
      <jai: ShipmentScheduleHeader>
        <oa: DocumentID>
          <oa: ID>?????</oa: ID>
          <oa: RevisionID>?????</oa: RevisionID>
          <oa: VariationID>?????</oa: VariationID>
        </oa: DocumentID>
        <oa: DocumentDateTime>?????</oa: DocumentDateTime>
        <oa: Note type="?????">?????</oa: Note>
        <oa: DocumentReference type="?????">
          <oa: DocumentID>
            <oa: ID>?????</oa: ID>
          </oa: DocumentID>
          <oa: LineNumber>?????</oa: LineNumber>
        </oa: DocumentReference>
        <oa: Party role="?????">
          <oa: PartyIDs>
            <oa: ID schemeAgencyID="?????">?????</oa: ID>
          </oa: PartyIDs>
          <oa: Name>?????</oa: Name>
          <oa: Location type="?????">
            <oa: ID schemeAgencyID="?????">?????</oa: ID>
            <oa: Name>?????</oa: Name>
          </oa: Location>
        </oa: Party>
        <jai: MessageTypeCode name="?????">?????</jai: MessageTypeCode>
        <jai: DateTimePeriod type="?????">
          <jai: DateTimeText FormatCode="?????">?????</jai: DateTimeText>
        </jai: DateTimePeriod>
      </jai: ShipmentScheduleHeader>
```

```

<j ai : Shi prẽnt Schedul eLi ne>
  <oa: Li neType>?????</oa: Li neType>
  <j ai : Manufacturi ngI tem>
    <oa: I temI D>
      <oa: I D schemẽI D="?????">?????</oa: I D>
    </oa: I temI D>
    <oa: Cl assi fi cati on type="?????">
      <oa: Codes>
        <oa: Code Ii stAgencyI D="?????">?????</oa: Code>
      </oa: Codes>
      <oa: Descr i pt i on>?????</oa: Descr i pt i on>
      <oa: Not e>?????</oa: Not e>
    </oa: Cl assi fi cati on>
    <j ai : Packagi ng>
      <oa: Per PackageQuant i ty>?????</oa: Per PackageQuant i ty>
      <oa: Capaci tyPer PackageQuant i ty>?????</oa: Capaci tyPer Package
      Quant i ty>
      <j ai : Packagi ngDet ai l s>
        <oa: Quant i ty>?????</oa: Quant i ty>
        <j ai : Packagi ngLevel Code>?????</j ai : Packagi ngLevel Code>
        <j ai : Packagi ngRel at edDescr i pt i onCode>?????</j ai : Packagi n
        gRel at edDescr i pt i onCode>
        <j ai : PackageTypeDescr i pt i onCode
        Ii stAgencyI D="?????">?????</j ai : PackageTypeDescr i pt i onCo
        de>
        <j ai : PackageTypeDescr i pt i on>?????</j ai : PackageTypeDescr i
        pt i on>
      </j ai : Packagi ngDet ai l s>
      <j ai : Number Of PackagesQuant i ty>?????</j ai : Number Of PackagesQu
      anti ty>
    </j ai : Packagi ng>
  </j ai : Manufacturi ngI tem>
  <oa: Party rol e="?????">
    <oa: PartyI Ds>
      <oa: I D schemẽAgencyI D="?????">?????</oa: I D>
    </oa: PartyI Ds>
    <oa: Namẽ>?????</oa: Namẽ>
    <oa: Locati on type="?????">
      <oa: I D schemẽAgencyI D="?????">?????</oa: I D>
      <oa: Namẽ>?????</oa: Namẽ>
    </oa: Locati on>
    <oa: Contact type="?????">
      <oa: I D>?????</oa: I D>
      <oa: Namẽ>?????</oa: Namẽ>
    </oa: Contact>
  </oa: Party>
  <j ai : Dat eTi mẽPeri od type="?????">
    <j ai : Dat eTi mẽText Form at Code="?????">?????</j ai : Dat eTi mẽText>
  </j ai : Dat eTi mẽPeri od>
  <j ai : TransportI denti fi cati onDet ai l s>
    <j ai : Transport StageCode>?????</j ai : Transport StageCode>
    <j ai : Conveyancel D>?????</j ai : Conveyancel D>
    <j ai : Transport MeansI denti fi cati onNamẽ>?????</j ai : Transport Mean
    sI denti fi cati onNamẽ>
    <j ai : Dat eTi mẽPeri od type="?????">
      <j ai : Dat eTi mẽText
      Form at Code="?????">?????</j ai : Dat eTi mẽText>
    </j ai : Dat eTi mẽPeri od>
  </j ai : TransportI denti fi cati onDet ai l s>
  <j ai : Shi prẽnt Schedul eDet ai l >
    <oa: Document Ref er ence type="?????">

```

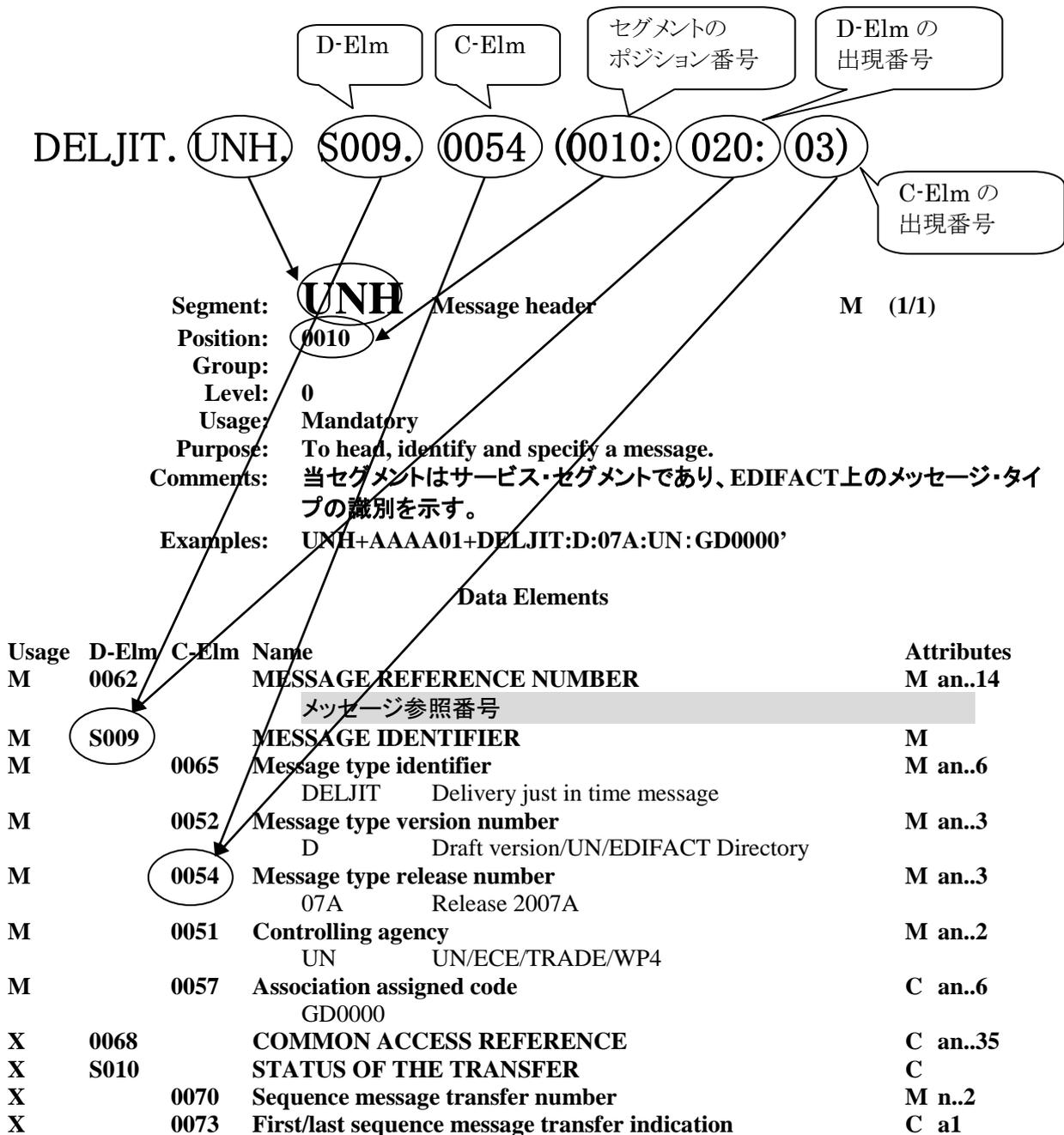
```

    <oa: DocumentID>
      <oa: ID>?????</oa: ID>
    </oa: DocumentID>
    <oa: LineNumber>?????</oa: LineNumber>
  </oa: DocumentReference>
  <j ai: Quantity unitCode="?????"
  type="?????">?????</j ai: Quantity>
  <j ai: DateTimePeriod type="?????">
    <j ai: DateTimeText
      FormatCode="?????">?????</j ai: DateTimeText>
    </j ai: DateTimePeriod>
  </j ai: ShipmentScheduleDetail>
  <j ai: PriceDetails type="?????">
    <j ai: PriceAmount>?????</j ai: PriceAmount>
    <j ai: SpecificationCode>
      <oa: Code>?????</oa: Code>
    </j ai: SpecificationCode>
    <j ai: SublineItemPriceChangeOperationCode>
      <oa: Code>?????</oa: Code>
    </j ai: SublineItemPriceChangeOperationCode>
  </j ai: PriceDetails>
</j ai: ShipmentScheduleLine>
</j ai: ShipmentSchedule>
</j ai: DataArea>
</j ai: SyncShipmentSchedule>

```

付録. EDIFACT/DELJIT.D07A との Mapping 表

(1) Mapping情報の見方



## (2) EDIFACT/DELJIT.D07AとのMapping表

Position	Element/Attribute	解 説
0000	<b>jai:SyncShipmentSchedule</b>	
0001	<i>xmlns:jai</i>	概要 名前空間を設定する
0002	<i>xmlns:oa</i>	固定値: http://www.jama.or.jp/jai/v2
0003	<i>xmlns:xsi</i>	http://www.jama.or.jp/oa/v2
0004	<i>xsi:schemaLocation</i>	概要 スキーマのファイル名を設定する
0010	<i>releaseID</i>	概要 基準となるJAIFグローバルバージョン Mapping: DELJIT.UNH.S009.0054(0010:020:03)
0020	<b>versionID</b>	概要 発行機関名称コード
0030	<b>jai:ApplicationArea</b>	概要 送受信情報を設定する
0040	<b>jai:Sender</b>	概要 送信者情報
0050	<i>oa:LogicalID</i>	概要 送信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Mapping: UNB.S002.0004
0060	<i>schemeAgencyID</i>	概要 送信者識別修飾子 Mapping: UNB.S002.0007
0090	<b>jai:InterchangeDateTime</b>	概要 送信日時刻 Mapping: UNB.S004.0017 UNB.S004.0019
0110	<b>/jai:Sender</b> <i>oa:BODID</i>	概要 処理番号 Mapping: DELJIT.SG1.RFF.C506.1153(0060:010:01)
0120	<b>jai:Receiver</b>	概要 受信者情報
0130	<i>oa:LogicalID</i>	概要 受信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Mapping: UNB.S003.0010
0140	<i>schemeAgencyID</i>	概要 受信者識別修飾子 Mapping: UNB.S003.0007
	<b>/jai:Receiver</b>	
	<b>/jai:ApplicationArea</b>	
0160	<b>jai:DataArea</b>	概要 メッセージの開始
0170	<i>oa:Sync</i>	
0180	<i>oa:ActionCriteria</i>	
0190	<i>oa:ChangeStatus</i>	概要 変更情報提供識別を設定する
0200	<i>oa:Code</i>	概要 変更情報提供識別。詳細はJAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3 注文情報における変更の扱い」を参照。初回(オリジナル送付)は '9' を使用する。 Mapping: DELJIT.BGM.1225(0020:030)
	<b>/oa:ChangeStatus</b>	
	<b>/oa:ActionCriteria</b>	
	<b>/oa:Sync</b>	
0210	<b>jai:ShipmentSchedule</b>	概要 実データ部の開始
0220	<b>jai:ShipmentScheduleHeader</b>	概要 データ部のヘッダーの開始
0230	<i>oa:DocumentID</i>	概要 適用する仕様書を設定する
0240	<i>oa:ID</i>	概要 本ガイドラインのJAMA発行番号+各社メッセージ仕様書名 Mapping: DELJIT.BGM.C106.1004(0020:020:01)
0250	<i>oa:RevisionID</i>	概要 各社メッセージ仕様書のリビジョン番号 Mapping: DELJIT.BGM.C106.1060(0020:020:03)
0260	<i>oa:VariationID</i>	概要 各社メッセージ仕様書のバージョン番号 Mapping: DELJIT.BGM.C106.1056(0020:020:02)
	<b>/oa:DocumentID</b>	
0270	<i>oa:DocumentDateTime</i>	概要 発行日/時刻を設定する Mapping: DELJIT.DTM.C507.2380(0030:010:02)
0290	<i>oa:Note</i>	概要 日本語で「支払い方法等文言」を設定する Mapping: DELJIT.FTX.C108.4440(0040:040:01) DELJIT.SG2.FTX.C108.4440(0110:040:01)
0301	<i>type</i>	概要 支払い方法等文言を設定する場合の識別コード Mapping: DELJIT.FTX.4451(0040:010)
0310	<i>oa:DocumentReference</i>	概要 管理番号及び各種区分を設定する
0320	<i>type</i>	概要 各種識別・区分 Mapping: DELJIT.SG1.RFF.C506.1153(0060:010:01)
0330	<i>oa:DocumentID</i>	
0340	<i>oa:ID</i>	概要 上記に対応する具体的な値 Mapping: DELJIT.SG1.RFF.C506.1154(0060:010:02)
	<b>/oa:DocumentID</b>	
0360	<i>oa:LineNumber</i>	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。 Mapping: DELJIT.SG1.RFF.C506.1156(0060:010:03)
	<b>/oa:DocumentReference</b>	
0370	<i>oa:Party</i>	概要 発注者・受注者等の企業情報を設定する Mapping: DELJIT.SG2(0080)
0380	<i>role</i>	概要 発注者・受注者等の識別コード Mapping: DELJIT.SG2.NAD.3035(0090:010)

Position	Element/Attribute	解説
0390	<b>oa:PartyIDs</b>	
0400	<b>oa:ID</b>	概要 会社企業コード(+事業所コード) Mapping: DELJIT.SG2.NAD.C082.3039(0090:020:01)
0410	<i>schemeAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG2.NAD.C082.3055(0090:020:03)
0420	<b>/oa:PartyIDs</b> <b>oa:Name</b>	概要 企業名(+事業所名) Mapping: DELJIT.SG2.NAD.C058.3124(0090:030:01) DELJIT.SG2.NAD.C058.3124#2(0090:030:02) DELJIT.SG2.NAD.C058.3124#3(0090:030:03) DELJIT.SG2.NAD.C058.3124#4(0090:030:04) DELJIT.SG2.NAD.C058.3124#5(0090:030:05) 日本では3124を使用する
0430	<b>oa:Location</b>	概要 納入に関する場所を設定する
0440	<i>type</i>	概要 場所の識別コード Mapping: DELJIT.SG2.LOC.3227(0100:010) DELJIT.SG4.LOC.3227(0190:010)
0450	<b>oa:ID</b>	概要 それぞれの場所を表すコード Mapping: DELJIT.SG2.LOC.C517.3225(0100:020:01) DELJIT.SG4.LOC.C517.3225(0190:020:01)
0460	<i>schemeAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG2.LOC.C517.3055(0100:020:03) DELJIT.SG4.LOC.C517.3055(0190:020:03)
0461	<b>oa:Name</b>	概要 それぞれの場所の名称 Mapping: DELJIT.SG2.LOC.C517.3224(0100:020:04) DELJIT.SG4.LOC.C517.3224(0190:020:04)
	<b>/oa:Location</b>	
	<b>/oa:Party</b>	
0670	<b>jai:MessageTypeCode</b>	概要 業務要件でのメッセージの識別を設定する Mapping: DELJIT.BGM.C002.1001(0020:010:01)
0690	<i>name</i>	概要 情報区分コード Mapping: DELJIT.BGM.C002.1000(0020:010:04)
0700	<b>jai:DateTimePeriod</b>	概要 処理日や対象基準日等を設定する
0710	<i>type</i>	概要 日付に関する識別コード Mapping: DELJIT.DTM.C507.2005(0030:010:01)
0720	<b>jai:DateTimeText</b>	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: DELJIT.DTM.C507.2380(0030:010:02)
0721	<i>FormatCode</i>	概要 日付のフォーマット Mapping: DELJIT.DTM.C507.2379(0030:010:03)
	<b>/jai:DateTimePeriod</b>	
	<b>/jai:ShipmentScheduleHeader</b>	
0730	<b>jai:ShipmentScheduleLine</b>	概要 明細部を設定する
0740	<b>oa:LineType</b>	概要 変更情報の場合に、変更区分を設定する(JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3注文情報における変更情報の扱い」参照) Mapping: DELJIT.SG4.SG7.LIN.1229(0260:020)
0750	<b>jai:ManufacturingItem</b>	概要 部品の情報を設定する
0760	<b>oa:ItemID</b>	概要 部品番号および部品の追加情報を設定する
0780	<b>oa:ID</b>	概要 部品の追加情報の具体的な値 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.LIN.C212.7140(0270:020:01) DELJIT.SG4.SG7.PIA.C212.7140(0270:020:01)
0790	<i>schemeID</i>	概要 部品の追加情報の分類を示す識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.LIN.C212.7143(0260:030:02) DELJIT.SG4.SG7.PIA.C212.7143(0270:020:02)
	<b>/oa:ItemID</b>	
0830	<b>oa:Classification</b>	概要 部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD(0280)
0840	<i>type</i>	概要 oa:Classificationの使い方に関する識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.7077(0280:010)
0850	<b>oa:Codes</b>	
0860	<b>oa:Code</b>	概要 属性を区分するための識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.C272.7081(0280:020:01)
0870	<i>listAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.C272.3055(0280:020:03)
	<b>/oa:Codes</b>	
0890	<b>oa:Description</b>	概要 属性に対する具体的な内訳コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.C273.7009(0280:030:01)
0891	<b>oa:Note</b>	概要 属性に対する具体的な値 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.C273.7008(0280:030:04) DELJIT.SG4.SG7.IMD.C273.7008#2(0280:030:06)
	<b>/oa:Classification</b>	
0970	<b>jai:Packaging</b>	概要 梱包/包装関係の情報を設定する
0991	<b>oa:PerPackageQuantity</b>	概要 実収容数 梱包包装に含まれる部品の数 Mapping: 該当Mappingなし

Position	Element/Attribute	解説
0993	oa:CapacityPerPackageQuantity	概要 収容可能数 梱包包装に収容可能な部品の数 Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C402.7064(0210:040:02) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C402.7064(0320:040:02)
1000	jai:PackagingDetails	概要 梱包/包装に関する項目を設定する (JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.10 梱包・包装 について」参照)
1010	oa:Quantity	概要 梱包/包装資材使用数 Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.7224(0210:010) DELJIT.SG4.SG7.PAC.7224(0320:010)
1020	jai:PackagingLevelCode	概要 梱包/包装レベル Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C531.7075(0210:020:01) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C531.7075(0320:020:01)
1030	jai:PackagingRelatedDescriptionCode	概要 梱包/包装作業分類 Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C531.7233(0210:020:02) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C531.7233(0320:020:02)
1040	jai:PackageTypeDescriptionCode	概要 梱包/包装資材コード (荷姿コード) 梱包包装作業分類が35:外装資材(箱、袋等)を 示すコード、荷姿コード 梱包包装作業分類が36:内装資材(緩衝材、仕切 り、ラベル種類等)を示すコード 梱包包装作業分類が77:結束方法を示すコード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.PAC.C202.7065(0320:030:01) DELJIT.SG4.SG5.PAC.C202.7065(0210:030:01)
1050	listAgencyID	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C202.3055(0210:030:03) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C202.3055(0320:030:03)
1051	jai:PackageTypeDescription	概要 梱包/包装関連事項 Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C202.7064(0210:030:04) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C202.7064(0320:030:04)
1053	/jai:PackagingDetails jai:NumberOfPackagesQuantity	概要 梱包包装単位個数 (梱包包装に含む梱包包装数) Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C402.7064(0210:040:04) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C402.7064(0320:040:04)
	/jai:Packaging /jai:ManufacturingItem	
1190	oa:Party	概要 納入先(納入場所)および輸送業者を設定する
1191	role	概要 納入先および輸送業者を示す識別コード Mapping: 該当Mappingなし
1200	oa:PartyIDs	
1210	oa:ID	概要 納入先および輸送業者 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.C040.3127(0380:050:01)
1220	schemeAgencyID	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.C040.3055(0380:050:03)
	/oa:PartyIDs	
1221	oa:Name	概要 それぞれの場所の名前 Mapping: 該当Mappingなし
1230	oa:Location	概要 部品の納入場所等を設定する。 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC(0410)
1240	type	概要 場所の識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.3227(0410:010) DELJIT.SG4.LOC.3227(0190:010)
1250	oa:ID	概要 それぞれの場所を示すコード/荷卸場所のコード 繰り返しの一回目がそれぞれの場所を示すコ ード、繰り返しの二回目が荷卸場所を示すコード Mapping: DELJIT.SG4.LOC.C517.3225(0190:020:01) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C517.3225(0410:020:01) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C519.3223(0410:030:01)
1260	schemeAgencyID	概要 場所コードを設定する管理者コード Mapping: DELJIT.SG4.LOC.C517.3055(0190:020:03) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C517.3055(0410:020:03) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C519.3055(0410:030:03)
1270	oa:Name	概要 それぞれの場所の名前/荷卸場所の名前 繰り返しの一回目がそれぞれの場所の名前、繰り 返しの二回目が荷卸場所の名前 Mapping: DELJIT.SG4.LOC.C517.3224(0190:020:04) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C517.3224(0410:020:04) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C519.3222(0410:030:04)
	/oa:Location	
1280	oa:Contact	概要 納入先の担当者、部門を設定する Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.SG11.CTA(0430)
1290	type	概要 担当の識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.SG11.CTA.3139(0430:010)
1300	oa:ID	概要 部署か担当者のコード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.SG11.CTA.C056.3413(0430:020: 01)

Position	Element/Attribute	解説
1310	oa:Name	概要 部署名または担当者名 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.SG11.CTA.C056.3412(0430:020:02)
	/oa:Contact	
	/oa:Party	
1360	jai:DateTimePeriod	概要 発注日等を設定する Mapping: DELJIT.SG4.DTM(0170) DELJIT.SG4.SG7.DTM(0330)
1370	type	概要 日付の内容を区別する識別コード Mapping: DELJIT.SG4.DTM.C507.2005(0170:010:01) DELJIT.SG4.SG7.DTM.C507.2005(0330:010:01)
1380	jai:DateTimeText	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: DELJIT.SG4.DTM.C507.2380(0170:010:02) DELJIT.SG4.SG7.DTM.C507.2380(0330:010:02)
1381	FormatCode	概要 日付のフォーマット Mapping: DELJIT.SG4.DTM.C507.2379(0170:010:03) DELJIT.SG4.SG7.DTM.C507.2379(0330:010:03)
	/jai:DateTimePeriod	
1390	jai:TransportIdentificationDetails	概要 輸送に関する情報を設定する
1410	jai:TransportStageCode	概要 輸送識別(ルートコード識別) Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.8051(0380:010)
1420	jai:ConveyanceID	概要 上記に対応する具体的なルートコード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.8028(0380:020)
1460	jai:TransportMeansIdentificationName	概要 便番号 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.C222.8212(0380:080:04)
1491	jai:DateTimePeriod	概要 便単位の日付・時間を設定する
1492	type	概要 日付に関する識別コード Mapping: 該当Mappingなし
1493	jai:DateTimeText	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: 該当Mappingなし
1494	FormatCode	概要 日付のフォーマット Mapping: 該当Mappingなし
	/jai:DateTimePeriod	
	/jai:TransportIdentificationDetails	
1500	jai:ShipmentScheduleDetail	概要 納入指示の詳細情報を設定する
1510	oa:DocumentReference	概要 部品に関連する各種管理番号を設定する Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG8(0340)
1520	type	概要 各種管理番号。部品単位に設定する場合に使用する。 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG8.RFF.C506.1153(0350:010:01) DELJIT.SG4.SG7.SG12.SG13.RFF.C506.1153(0500:010:01)
1530	oa:DocumentID	
1540	oa:ID	概要 上記に対応する具体的な値 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG8.RFF.C506.1154(0350:010:02) DELJIT.SG4.SG7.SG12.SG13.RFF.C506.1154(0500:010:02)
	/oa:DocumentID	
1580	oa:LineNumber	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG8.RFF.C506.1156(0350:010:03) DELJIT.SG4.SG7.SG12.SG13.RFF.C506.1156(0500:010:03)
	/oa:DocumentReference	
1590	jai:Quantity	概要 数量を設定する Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG12.QTY.C186.6060(0460:010:02)
1600	unitCode	概要 数量単位(指定しない場合は'個'を表す) Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG12.QTY.C186.6411(0460:010:03)
1610	type	概要 数量に関する識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG12.QTY.C186.6063(0460:010:01)
1670	jai:DateTimePeriod	概要 納入単位ごとの日付・時間を設定する
1680	type	概要 日付に関する識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG12.DTM.C507.2005(0480:010:01)
1690	jai:DateTimeText	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG12.DTM.C507.2380(0480:010:02)
1691	FormatCode	概要 日付のフォーマット Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG12.DTM.C507.2379(0480:010:03)
	/jai:DateTimePeriod	
	/jai:ShipmentScheduleDetail	
1700	jai:PriceDetails	概要 単価を設定する
1710	type	概要 単価であることを示す識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG14.PRI.C509.5125(0530:010:01)
1720	jai:PriceAmount	概要 単価または支給品買上単価の値 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG14.PRI.C509.5118(0530:010:02)
1740	jai:SpecificationCode	概要 単価状態区分を設定する
1750	oa:Code	概要 単価状態区分 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG14.PRI.C509.5387(0530:010:04)
	/jai:SpecificationCode	

Position	Element/Attribute	解説
1760	<b>ja:SublineItemPriceChangeOperationCode</b>	
1770	<b>oa:Code</b>	概要 支給品買上単価かどうかを区別するためのコード。 支給品買上単価の場合のみ使用する。 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG14.PRI.5213(0530:020)
	<b>/ja:SublineItemPriceChangeOperationCode</b>	
	<b>/ja:PriceDetails</b>	
	<b>/ja:ShipmentScheduleLine</b>	
	<b>/ja:ShipmentSchedule</b>	
	<b>/ja:DataArea</b>	
	<b>/ja:SyncShipmentSchedule</b>	

SyncShipmentSchedule V1.00(JAMAEIE112)からの変化点

No.	変更内容	Position またしは頁 ルートエレメント	タグ	列	V1.00 (JAMAEIE112)	V2.00 (JAMAEIE121)	備考
1	属性の追加	0110	oa:BODID		メッセージ管理番号(送受信単位でユ ニークな番号)	名前空間の属性を追加(0001~0004) 処理番号	処理番号設定方法の変更
2	設定内容の変 更	0320	oa:DocumentReferenceの 下の type jai:ShipmentSchedule	JAMA Occurrence		コード"AGK":処理番号の削除	
3	Occurrenceの 変更	0210	jai:ShipmentSchedule	JAMA Occurrence	1..1	1..999	
4	コードの追加	0320	oa:DocumentReferenceの 下の type	コード/説明		コード"AAJ":納入指示番号を追加 コード"AAU":納品書番号を追加 コード"OB":調達責任会社を追加	
5	コードの追加	0380	oa:Partyの下の role	コード/説明		O 0..1	
6	Usageの変更	0390	oa:PartyIDs	JAMA Usage	R 1..1	O optional	
7	Usageの変更	0410	schemeAgencyID	JAMA Usage	R required	コード"9":出荷場所を追加	
8	コードの追加	0440	oa:Locationの下の type	コード/説明		0..1	
9	Occurrenceの 変更	0450	oa:ID	JAMA Occurrence	0..9		
10	要素の追加	0461	oa:Name		追加		場所の名称
11	Usageの変更	0700	jai:Date Time Period	JAMA Usage	R 1..10	O 0..10	
12	コードの追加	0710	jai:Date Time Periodの下の type	コード/説明		コード"2":納入指示日/時刻を追加	
13	コードの変更	0710	jai:Date Time Periodの下の type	コード/説明	コード"267":単価適用日付	コード"299":単価適用日に変更	コード"267"の項目名を変更
14	名前空間の変 更	0750	oa:ManufacturingItem			jai:ManufacturingItemに修正	
15	コードの追加	0790	schemeID	コード/説明		コード"PD":表示用部品番号を追加	
16	Usageの変更	0850	oa:Codes	JAMA Usage	O 0..1	R 1..1	
17	Occurrenceの 変更	0860	oa:Code	JAMA Occurrence	M 1..99	M 1..1	
18	コードの追加	0860	oa:Code	コード/説明		JAMAコードを追加 "E18":部品取扱識別 "H02":端数区分 "L02":構内物流ルート "P05":かんばんカーメーカーエリア "P08":かんばん識別番号・かんばん 発行連番	
19	Occurrenceの 変更	0891	oa:Note	JAMA Occurrence	0..2	0..99	
20	項目の変更	0991	oa:PerPackageQuantity	概要		「実収容数」 Mapping削除	
21	要素の新設	0993	oa:CapacityPerPackageQ uantity			「収容可能数(旧:収容数)」	
22	概要の変更	1040	jai:Package Type Descripti on Code	概要		1行目に「梱包/包装資材コード(荷姿 コード)」を追加	
23	コードの追加	1191	oa:Partyの下の role	コード/説明		コード"SF":出荷元を追加	
24	Usageの変更	1220	schemeAgencyID	JAMA Usage	R required	O optional	
25	要素の追加	1221	oa:Name			追加	企業名(+事業所名)
26	Occurrenceの 変更	1230	oa:Location	JAMA Occurrence	0..99	0..9	
27	コードの追加	1240	oa:Locationの下の type	コード/説明		コード"19":出荷元工場を追加	

No.	変更内容	Position または頁	タグ	列	VI.00 (JAMAEI112)	V2.00 (JAMAEI121)	備考
28	Usageの変更	1250	oa:ID	JAMA Usage	R 1..3	O 0..3	
29	Usageの変更	1260	<i>schemeAgencyID</i>	JAMA Usage	R required	O optional	
30	コードの追加	1240	oa:Locationの下の <i>type</i>	コード/説明	それぞれの場所を示すコード/トラック	コード"276":トラックヤードを追加	トラックヤードを国連コード276
31	概要の変更	1250	oa:ID	解説(概要)	ヤードの場所を示すコード。 繰り返しの一回目がそれぞれの場所を 示すコード、繰り返しの二回目トラック ヤードの場所を示すコード、繰り返しの 三回目が部品庫のロケーションを示す コード	それぞれの場所を示すコード/荷卸場所 のコード 繰り返しの一回目がそれぞれの場所を 示すコード、繰り返しの二回目が荷卸場 所を示すコード	を 使用 する よう に し た こ と に 対 す る 対 応
32	概要の変更	1270	oa:Name	解説(概要)	それぞれの場所の名前/トラックヤード の場所の名前。 繰り返しの一回目がそれぞれの場所の 名前、繰り返しの二回目トラックヤー ドの場所の名前、繰り返しの三回目 部品庫のロケーションを示す名前	それぞれの場所の名前/荷卸場所の名 前 繰り返しの一回目がそれぞれの場所の 名前、繰り返しの二回目が荷卸場所の 名前	
33	Occurrenceの 変更	1280	oa:Contact	JAMA Occurrence	0..5	0..9	
34	Usageの変更	1300	oa:ID	JAMA Usage	R 1..1	O 0..1	
35	コードの削除	1370	jai:Date TimePeriodの下の <i>type</i>	コード/説明		コード"2"を削除	
36	要素の追加	1390	jai:TransportIdentification Details			追加	
37		1410	jai:TransportStageCode			コード追加(3、12、15、21、22、23)	
38		1420	jai:ConveyanceID			追加	
39		1460	jai:TransportMeansIdentifi cationName			追加	
40		1491~1494	jai:Date TimePeriod <i>type</i> jai:Date Time Text <i>FormatCode</i>			追加	
41	コードの追加	1520	oa:DocumentReference の下の <i>type</i>	コード/説明		コード"AAU":納品書番号を追加	
42	Usageの変更	1530	oa:DocumentID	JAMA Usage	O 0..1	R 1..1	
43	コードの追加	1580	oa:LineNumber	コード/説明		JAMAコード"H02":端数区分を追加	
44	Usageの変更	1590	jai:Quantity	JAMA Usage	R 1..1	O 0..1	
45	コードの追加	1610	jai:Quantityの下の <i>type</i>	コード/説明		コード"143":打切残数を追加	
46	Usageの変更	1710	jai:PriceDetailsの下の <i>type</i>	JAMA Usage	R required	O optional	
47	Usageの変更	1750	oa:Code	JAMA Usage	O 0..1	R 1..1	
48	Usageの変更	1770	oa:Code	JAMA Usage	O 0..1	R 1..1	
49	図の変更	11頁		2.4 関与者七場 所の関係図(図 2-2)		図に荷卸場所を追加	
50	説明の変更	17頁		4.2.1(7) 図4-3		「固定値」を追加、図4-3を差替え	
51	説明の変更	36頁		5.1(2)		説明内容を見直し	

# XML標準化検討委員

一般社団法人 日本自動車工業会

電子情報委員会／ビジネス システム部会／標準分科会／XML-WG

主 査	月原 晶 (日産)
委 員	檜崎 契 (いすゞ)
	大亀 衛 (川崎重工)
	野田 宗裕 (スズキ)
	上岡 秀行 (ダイハツ)
	塩澤 敬和 (トヨタ)
	阿部 忠樹 (日野)
	大森 基次 (富士重工)
	鏡原 隆司 (ホンダ)
	宮寺 夏子 (マツダ)
	高村 幸夫 (三菱)
	谷井 秀一郎 (三菱ふそう)
	山崎 敏夫 (ヤマハ)
	本間 直人 (UDトラックス)

連絡先: 一般社団法人 日本自動車工業会 総務統括部 電子情報システム担当

〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番30号 日本自動車会館

TEL:03-5405-6130

FAX:03-5405-6136

Copyright: 一般社団法人 日本自動車工業会